

添付資料2 伊方発電所 第3号機 保全計画（第15保全サイクル）

伊方発電所 第3号機 保全計画（第15保全サイクル）

「1.3 構築物、系統及び機器」に示された発電用原子炉施設に係る点検の実施状況等に関して、「伊方発電所 第3号機 保全計画」（第15保全サイクル）をもとに、点検及び試験の項目、点検頻度等を示す。

添付書類四 保守管理の実施に関する計画

伊 方 発 電 所

第 3 号機

保全計画

目 次

I. 保守管理の実施に関する計画の始期（施設定期検査の開始する日をいう。）及び期間	1
II. 発電用原子炉施設の保安のための点検，検査（定期事業者検査を含む。）及び補修等の方法，実施頻度及び時期	1
1. 点検計画	1
2. 補修，取替え及び改造計画	1
3. 保全に関する実施体制	2
4. 特別な保全計画	2
III. 発電用原子炉施設の保安のための点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置	2

別紙－1 伊方発電所第3号機 点検計画（第15保全サイクル）

別図 伊方発電所第3号機 第15回施設定期検査時の安全管理の計画

参考資料－1 計画期間中における点検の実施状況等「伊方発電所第3号機 点検計画（第15保全サイクル）」

参考資料－2 保全に関する実施体制

- I 保守管理の実施に関する計画の始期（施設定期検査の開始する日をいう。）及び期間
本保守管理の実施に関する計画の適用期間は、第15回施設定期検査開始日から次の定期事業者検査を実施するために発電機を解列する日の前日までの期間（本申請書で計画している総合負荷性能検査の実施日以降13か月までの間（※））とし、以降、この期間を第15保全サイクルという。

ただし、この期間内に次の定期事業者検査を実施するために発電機を解列した場合には、その前日までの期間とする。

※：この間を『実運転期間』という。

- II 発電用原子炉施設の保安のための点検、検査（定期事業者検査を含む。）及び補修等の方法、実施頻度及び時期

1. 点検計画

施設定期検査中及びプラント運転中の点検について、予め保全方式を設定し、点検の方法並びにそれらの実施頻度及び時期を定めた点検計画を「伊方発電所保守内規」に従い策定した。

点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等に係る主要な点検の計画に基づく点検計画を別紙-1に記載する。

なお、附属設備も含めた各機器の詳細な点検計画は、「伊方発電所保守内規」に規定している。

点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた情報等から、保全の有効性を評価し、保全が有効に機能していることを確認すると共に、継続的に改善を行っている。

なお、保全の有効性評価は、以下の情報を適切に組み合わせて行った。

- ・保全活動管理指標の監視結果
- ・保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績
- ・トラブルなどの運転経験
- ・高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果
- ・他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ
- ・リスク情報、科学的知見

更に、設備の保全方式及び点検間隔は、以下の観点を考慮し、信頼性向上を目指した。

- ・状態監視による異常兆候の早期把握

2. 補修、取替え及び改造計画

(1) 非常用ガスタービン発電機設置工事

(平成31年2月27日付 原子力発第18295号にて工事計画認可申請済み)

○工事概要

非常用ガスタービン発電機は3号機の代替電源設備として、6,000kVAガスタービン発電機を標高32mタンクヤードに設置する。

非常用ガスタービン発電機は、頑丈な鉄筋コンクリート製建屋に設置するとともに、建屋については、地震時の建屋安定性確保のため、拡幅して地盤に深く埋め込んだ基礎に建設する。

○予定時期

第15回施設定期検査期間中（原子炉停止中）

(2) 高エネルギーアーク損傷（HEAF）対策工事

(平成30年10月19日付 原子力発第18195号にて工事計画認可申請済み)

(平成31年4月26日付 原子力発第18305号にて工事計画認可補正申請済み)

(令和元年7月18日付 原子力発第19157号にて工事計画変更認可申請済み)

○工事概要

遮断器や開閉器などの通電された導体間、または通電された部品とアースの間において、短絡時に発生するアークエネルギーが、実験にて求められた火災発生のアークエネルギーの閾値を下回るように保護リレーの整定値の変更等を行い、適切に事故電流を遮断するよう設備の改造を実施する。

○予定時期

第15回施設定期検査期間中（原子炉停止中）

(3) 4. 1wt%ステップ2燃料導入

(平成29年7月7日付 原燃発第17-57号にて工事計画認可申請済み)

(平成29年9月4日付 原燃発第17-72号にて工事計画認可補正申請済み)

(平成29年9月13日付 原燃発第17-76号にて工事計画認可再補正申請済み)

(令和元年7月18日付 原子力発第19158号にて工事計画変更認可申請済み)

○工事概要

現状の13ヵ月運転において燃料取替体数を最少とするのに必要なウラン235濃縮度は、現行の約4.8wt%より若干低いことが分かっている。これを踏まえ、一部の燃料を濃縮度の低い4.1wt%ステップ2燃料に置き換えても、燃料取替体数を増やすことなく炉心設計が可能となることが確認できたことから、ウラン資源の有効利用の観点から導入する。

○予定時期

第15回施設定期検査期間中（原子炉停止中）

3. 保全に関する実施体制

第15保全サイクルにおける保全については、「伊方発電所原子炉施設保安規定」第4条（保安に関する組織）、第5条（保安に関する職務）に基づく事業者管理体制により実施する。

また、第15保全サイクルの保全の実施にあたり、協力事業者に役務を調達する場合には、当該点検及び工事に関する作業経験等の技術的要件（力量）も考慮のうえ、「伊方発電所原子炉施設保安規定」第119条（保守管理計画）に基づき調達要求事項等を定める「原子力部 設計／調達管理標準」及び「伊方発電所調達管理内規」の規定に従い調達する。

なお、第15保全サイクルにおいて、協力事業者から役務を調達する予定の主要な工事等を以下に示す。

（調達予定の主要な工事等）

- ・原子炉設備定期点検工事
- ・タービン発電機定期点検工事
- ・計装設備定期点検工事
- ・非常用ガスタービン発電機設置工事
- ・高エネルギーアーク損傷（HEAF）対策工事
- ・4. 1wt%ステップ2燃料導入

4. 特別な保全計画

なし

III 発電用原子炉施設の保安のための点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置

施設定期検査停止時における、保安規定の運転上の制限を遵守するための計画は、別図のとおり。

伊方発電所第 3 号機
点検計画
(第 1 5 保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として以下の設備を対象に記載している。

①核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14第1項に規定する技術基準が適用される設備

a. 定期事業者検査の対象となる設備

b. 実用発電用原子炉の設置，運転等に関する規則別表第2において工事計画書に記載が要求されている設備

なお，工事計画書において仕様が記載されていない設備については，日常の管理の中で健全性が確認でき，かつ，取替が可能な下記のものについて除外する。

(a) 防保護具，現地操作時に用いる工具類，固縛用ナイロンスリング類

(b) 一般消耗品（電池類他）

(c) 一般産業品（可搬型照明，電話・ファックス他）

②保全の重要度が高い設備

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として以下を記載している。

・定期事業者検査に係る点検

・施設定期検査の都度性能維持のための措置を伴う点検

・施設定期検査対象機器に係る点検のうち定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検

・記載対象設備において上記に該当する点検がない設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備^{※1}の点検等）については，「伊方発電所保守内規」に定めている。

※1 附帯設備の例

潤滑油，潤滑水，シール水，冷却設備，電源，制御回路，オリフィス，レデューサ，サイトグラス等

(3) 保全の重要度について

機器レベルの保全の重要度は，「伊方発電所保守内規」により定義されている G1～G5 の5段階で表記する。5段階のうち，G1，G2，G3は，保全重要度「高」，また，G4，G5は，保全重要度「低」として取り扱うこととする。

ただし，構築物の保全の重要度については，系統レベルの影響度評価結果に基づき，「高」又は「低」と記載している。

なお，保全重要度「高」の設備については保全方式として予防保全（時間基準保全，状態基準保全）を選定し，事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

・状態基準保全を採用しているもの：CBM

・事後保全を採用しているもの：BDM

なお，休止設備については使用時に保全方式を決定するため「-」と表示している。

(5) 点検頻度について

次の整理により「C」：保全サイクル、「M」：月、「Y」：年、「YP」：年、「B」：状態監視の結果で表記している。

- ・施設定期検査中に実施する性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「YP」により表記している。
なお、「M」により表示された頻度は、原子炉の運転期間（総合負荷性能検査～解列）に対応した値を示している。
- ・「供用期間中検査」や「蒸気タービン開放検査」のように施設定期検査中に実施するもので年度管理するものについては、「YP」により表記している。
- ・換気空調設備のようにプラント運転中に点検を実施するもので年度管理するものについては、「Y」により表記している。
- ・施設定期検査中に実施する性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」※²により表記している。
また、「燃料取扱設備検査」のようにプラント運転中に実施しているものでも施設定期検査に合わせて実施しているものは「C」により表示している。
- ・このほか肉厚管理指針に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、“2次系配管肉厚検査計画による”と表記している。
- ・状態監視の結果実施した機器の分解点検等の後に実施する機能・性能試験については、「B」により表記している。

※2：「C」により表記している「機能・性能試験」、「漏えい試験」、「外観点検」等は、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検やプラント施設定期検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象としている。

(6) 点検時期について

時間基準保全の点検については、“定検起動後”、“プラント運転中”の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載のないものについては、定検停止中に実施することとしている。

(7) 状態監視方法の記載について

- ・保全方式として状態基準保全を用いる機器については、経年劣化事象等による劣化の有無・劣化の傾向を監視する方法（状態監視技術、定例試験、巡視点検等）並びにその頻度を備考欄に記載している。
- ・保全方式として時間基準保全を採用している機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。
- ・状態監視の結果に基づき分解点検の実施時期を定め、分解点検に合わせて機能・性能試験を定期事業者検査として実施する場合については、技術基準適合判断を伴う状態監視の頻度を一定の期間として扱い、機能・性能試験の頻度を「B」により表記している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	ページ
原子炉本体 [炉心]	別紙1-6
原子炉本体 [原子炉容器]	別紙1-6
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料取扱設備]	別紙1-6
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料貯蔵設備]	別紙1-7
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備]	別紙1-7
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料取替用水設備]	別紙1-8
原子炉冷却系統施設 [一次冷却材の循環設備]	別紙1-8
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備]	別紙1-11
原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備]	別紙1-14
原子炉冷却系統施設 [燃料取替用水設備]	別紙1-19
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備]	別紙1-19
原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備]	別紙1-25
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	別紙1-25
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	別紙1-27
原子炉冷却系統施設 [原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置]	別紙1-28
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [車室, 円板, 隔板, 噴口, 翼, 車軸]	別紙1-28
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁]	別紙1-29
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [復水器]	別紙1-30
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する熱交換器]	別紙1-32
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備]	別紙1-34
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等]	別紙1-36

機器又は系統名	ページ
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	別紙1-37
計測制御系統施設 [制御材]	別紙1-38
計測制御系統施設 [制御棒駆動装置]	別紙1-38
計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備]	別紙1-39
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	別紙1-40
計測制御系統施設 [その他設備]	別紙1-40
計測制御系統施設 [発電用原子炉の運転を管理するための制御装置]	別紙1-41
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体, 液体, 又は固体廃棄物貯蔵設備]	別紙1-41
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体, 液体, 又は固体廃棄物処理設備]	別紙1-42
放射性廃棄物の廃棄施設 [原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置又は自動警報装置]	別紙1-46
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	別紙1-46
放射線管理施設 [換気設備]	別紙1-46
原子炉格納施設 [原子炉格納容器]	別紙1-54
原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備]	別紙1-62
原子炉施設 [その他設備]	別紙1-65
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [非常用発電装置]	別紙1-66
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [その他の電源装置]	別紙1-67
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [その他機器]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) [発電機]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) [変圧器]	別紙1-68

機器又は系統名	ページ
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) [しゃ断器]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) [その他機器]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (補助ボイラー) [補助ボイラー]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (補助ボイラー) [補助ボイラーに属する燃料燃焼設備]	別紙1-68
その他発電用原子炉の附属施設 (火災防護設備) [消火設備]	別紙1-69
その他発電用原子炉の附属施設 (火災防護設備) [その他設備]	別紙1-69
その他発電用原子炉の附属施設 (浸水防護施設) [外郭浸水防護設備] [内郭浸水防護設備]	別紙1-70
その他発電用原子炉の附属施設 (浸水防護施設) [その他設備]	別紙1-70
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用取水設備) [取水設備]	別紙1-70
その他発電用原子炉の附属施設 (緊急時対策所)	別紙1-71
竜巻防護対策設備	別紙1-71
土木建築設備	別紙1-71
プラント総合	別紙1-71
全般機器	別紙1-71

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料貯蔵設備]	別紙1-72
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備]	別紙1-72
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [その他設備]	別紙1-73
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備]	別紙1-73
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	別紙1-73
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	別紙1-74
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等]	別紙1-74

機器又は系統名	ページ
計測制御系統施設 [計測装置]	別紙1-74
計測制御系統施設 [工学的安全施設等の作動信号]	別紙1-75
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	別紙1-75
計測制御系統施設 [その他設備]	別紙1-75
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	別紙1-76
放射線管理施設 [換気設備]	別紙1-76
原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備]	別紙1-78
原子炉格納施設 [その他設備]	別紙1-79
原子炉施設 [その他設備]	別紙1-79
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [非常用発電装置]	別紙1-79
その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) [その他の電源装置]	別紙1-82
その他発電用原子炉の附属施設 (浸水防護施設) [内郭浸水防護設備]	別紙1-83
その他発電用原子炉の附属施設 (緊急時対策所)	別紙1-83
全般機器	別紙1-84

3. 点検計画 1, 2, 3号機共用設備

機器又は系統名	ページ
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	別紙1-85
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体、又は固体廃棄物貯蔵設備]	別紙1-85
放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体、又は固体廃棄物処理設備]	別紙1-85
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	別紙1-85
放射線管理施設 [換気設備]	別紙1-86
その他発電用原子炉の附属施設 [電気設備]	別紙1-89
その他発電用原子炉の附属施設 (火災防護設備) [消火設備]	別紙1-90

4. 行政指導文書の点検指示による点検

機器又は系統名	ページ
原子炉本体 [炉心]	別紙1-91

1.点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉本体 〔炉心〕	照射済燃料集合体 ※1一式	外観点検	G3	IC	2 燃料集合体外観検査	※1 炉心設計による ※2 燃料集合体の不具合により計画	
		外観点検			700 燃料集合体外観検査 ※2		
原子炉本体 〔原子炉容器〕 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取扱設備〕	照射済燃料集合体(取出し燃料) ※1一式	外観点検	G3	IC	81 燃料集合体外観検査(取出し燃料)	※炉心設計による	
		外観点検			3 燃料集合体炉内配置検査		※炉心設計による
	1.燃料集合体 2.内挿物 (1)制御棒クラスター (2)ハートアップボウズ (3)フライングデハイス (4)2次中性子源	157体 48体 ※一式 ※一式 ※一式	機能・性能試験	G3	IC	4 原子炉停止余裕検査	定検起動後
			機能・性能試験			80 炉物理解検査	
	原子炉本体のうち炉心		開放点検	G1	13M		
	原子炉容器 燃料取扱機クレーン3号	1台	機能・性能試験	G3	IC	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)
			機能・性能試験			94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
	使用済燃料ピットクレーン3号	1台	簡易点検(点検手入れ)	G3	IC	36 燃料取扱装置機能検査	
			機能・性能試験			94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中
	燃料取扱機クレーン3号	1台	簡易点検(点検手入れ)	G3	1Y		フロント運転中
機能・性能試験			74 燃料取扱設備検査			フロント運転中	
燃料移送装置(FH/B側)	1台	機能・性能試験	G3	IC	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中	
		簡易点検(点検手入れ)				フロント運転中	
		機能・性能試験	G3	IC	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)	
		機能・性能試験	G3	IC	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中	
		簡易点検(点検手入れ)	G3	IC		フロント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料貯蔵設備]	燃料移送装置(C/V側)	機能・性能試験	G3	1C	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)	
	新燃料エレベータ	機能・性能試験	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)		
		簡易点検(点検手入れ)	G3	1C			
		機能・性能試験	G3	1C	74 燃料取扱設備検査	フロント運転中 (潤滑油診断:2C)	
	燃料仮置ラック	機能・性能試験	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中	
		簡易点検(点検手入れ)	G3	1C		フロント運転中	
		外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)		
	新燃料取扱工具	外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中	
		機能・性能試験	G3	1C			
		外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	一部フロント運転中	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 [燃料貯蔵設備] その他機器一式	新燃料貯蔵庫(ラック)	機能・性能試験 他	G3	1C		一部フロント運転中	
	使用済燃料取扱工具	外観点検	G3	1C		フロント運転中	
		機能・性能試験	G3	1C			
	使用済燃料ピットポンプ3A	外観点検	G3	1C			
		機能・性能試験	G3,G4	1C	75 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
	使用済燃料ピットポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)	
		分解点検	G3	130M			
	使用済燃料ピットポンプ3B	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)	
	使用済燃料ピットポンプ3B電動機	開放点検	G4	130M			
開放点検		G4	130M				
使用済燃料ピット脱塩塔7イ/ク3A	開放点検	G4	130M				
	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査			
使用済燃料ピット脱塩塔7イ/ク3B	開放点検	G3	390M	91 1次系熱交換器検査			
	非破壊試験						

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕	使用済燃料ピット冷却器3B	開放点検	G3	195M	91 I次系熱交換器検査		
		非破壊試験		390M	91 I次系熱交換器検査		
	使用済燃料ピット冷却器3C	開放点検	G3	130M			一部プラント運転中
		分解点検 他	G3,G4	144M～180M	84 I次系弁検査 86 I次系逆止弁検査		
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 その他の弁 一式	単体調整試験 他	G4	13M			
		核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 その他機器 一式					
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水タンクポンプ3A〕	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)	
		分解点検		130M			
	核燃料取替用水タンクポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	6C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)	
		分解点検		78M			
核燃料取替用水タンクポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)		
	分解点検		130M				
核燃料取替用水タンクポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	6C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)		
	分解点検		78M				
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕 その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	130M～156M	84 I次系弁検査 85 I次系安全弁検査			
	開放点検 他	G3	195M～390M				
原子炉冷却系統施設 〔一次冷却材の循環設備〕	開放点検(1次側マンホール)	G1	26M				
		増締め(1次側マンホール)		13M			
	非破壊試験		26M	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本		
	開放点検(2次側マンホール)		65M				
	開放点検(2次側ハンドホール)		39M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
蒸気発生器3B		開放点検(1次側マンホール)	G1	26M		
		増締め(1次側マンホール)				
		非破壊試験				
		開放点検(2次側マンホール)				
		開放点検(2次側ハントホール)				
		開放点検(1次側マンホール)				
蒸気発生器3C		開放点検(1次側マンホール)	G1	26M		
		増締め(1次側マンホール)				
		非破壊試験				
		開放点検(2次側マンホール)				
		開放点検(2次側ハントホール)				
		開放点検(1次側マンホール)				
加圧器安全弁3A	3V-RC-055	機能・性能試験	G3	1C	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検				
		漏えい試験				
		機能・性能試験				
		分解点検				
		漏えい試験				
加圧器安全弁3B	3V-RC-056	機能・性能試験	G3	1C	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検				
		漏えい試験				
		機能・性能試験				
		分解点検				
		漏えい試験				
加圧器安全弁3C	3V-RC-057	機能・性能試験	G3	1C	8 加圧器安全弁機能検査	
		分解点検				
		漏えい試験				
		機能・性能試験				
		分解点検				
		漏えい試験				
加圧器透がし弁3A	3PCV-452A	機能・性能試験	G3	1C	11 加圧器透がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		機能・性能試験				
		分解点検(弁本体)				
		漏えい試験				
加圧器透がし弁3B		機能・性能試験	G3	1C	12 加圧器透がし弁漏えい検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		機能・性能試験				
		分解点検(弁本体)				
		漏えい試験				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕						
	加圧器速がし弁3B	3PCV-452B 機能・性能試験	G3	IC	11 加圧器速がし弁機能検査							
		分解点検(弁本体)					26M	13 加圧器速がし弁分解検査				
		分解点検(駆動部)										
		漏えい試験					IC	12 加圧器速がし弁漏えい検査				
	加圧器速がし弁元弁3A	3V-RC-054A 機能・性能試験	G3	IC	14 加圧器速がし弁元弁機能検査							
		分解点検(弁本体)					130M					
		分解点検(駆動部)										
		分解点検(電動機)					195M					
	加圧器速がし弁元弁3B	3V-RC-054B 機能・性能試験	G3	IC	14 加圧器速がし弁元弁機能検査							
		分解点検(弁本体)					130M					
		分解点検(駆動部)										
		分解点検(電動機)					195M					
	1次冷却材ポンプ3A	1次冷却材ポンプ3A 電動機	機能・性能試験	G1	IC	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後					
			分解点検					130M				
軸封部点検												
分解点検			13M					90 1次冷却材ポンプメカニカル分解検査	一部プラント運転中			
非破壊試験(フライホイール)			39M					(振動診断:1M,1C,潤滑油診断:1C)				
機能・性能試験												
分解点検			130M					92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後			
非破壊試験(フライホイール)												
1次冷却材ポンプ3B			1次冷却材ポンプ3B 電動機					機能・性能試験	G1	IC	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後
								分解点検				
	軸封部点検											
	非破壊試験(フライホイール)	13M		90 1次冷却材ポンプメカニカル分解検査	一部プラント運転中							
1次冷却材ポンプ3B	1次冷却材ポンプ3B 電動機	分解点検	G1	39M		(振動診断:1M,1C,潤滑油診断:1C)						
		非破壊試験(フライホイール)					130M					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕		
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕	1次冷却材ポンプ3C	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後		
		分解点検		130M				
	1次冷却材ポンプ3C電動機	軸封部点検			13M	90 1次冷却材ポンプメカニカル分解検査	一部プラント運転中	
		分解点検	G1		39M			(振動診断: 1M、1C, 潤滑油診断: 1C)
		非破壊試験(ライホーイール)			130M			
		開放点検	G3		39M			
	加圧器3号	マノホール増締め			13M			
		分解点検 他	G3		13M～156M	84 1次系弁検査		
	原子炉冷却系統施設 〔1次冷却材の循環設備〕 その他の弁一式	分解点検 他	G1～G3		13M～325M	34 安全保護系設定値確認検査 35 フラット状態監視設備機能検査		
		機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検			26M			
		漏えい試験			2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	主蒸気安全弁3B1	機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検			26M			
漏えい試験				2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
機能・性能試験		G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
主蒸気安全弁3C1	機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
	分解点検			26M				
	漏えい試験			2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
主蒸気安全弁3A2	機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
	分解点検			26M				
	漏えい試験			2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	機能・性能試験	G3		1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
		分解点検		26M				
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	主蒸気安全弁3B2	3V-MS-522B	G3	機能・性能試験	25 主蒸気安全弁機能検査		
				分解点検			26M
				漏えい試験			2C
	主蒸気安全弁3C2	3V-MS-522C	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査		
					分解点検		26M
					漏えい試験		2C
	主蒸気安全弁3A3	3V-MS-523A	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査		
					分解点検		26M
					漏えい試験		2C
	主蒸気安全弁3B3	3V-MS-523B	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査		
					分解点検		26M
					漏えい試験		2C
主蒸気安全弁3C3	3V-MS-523C	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査			
				分解点検		26M	
				漏えい試験		2C	
主蒸気安全弁3A4	3V-MS-524A	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査			
				分解点検		26M	
				漏えい試験		2C	
主蒸気安全弁3B4	3V-MS-524B	機能・性能試験	G3	25 主蒸気安全弁機能検査			
				分解点検		26M	
				漏えい試験		2C	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕		
主蒸気安全弁3C4	3V-MS-524C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
		分解点検		26M				
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	3V-MS-525A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
		分解点検		26M				
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	主蒸気安全弁3B5	3V-MS-525B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
			分解点検		26M			
			漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査		
主蒸気安全弁3C5	3V-MS-525C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査			
		分解点検		26M				
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査			
	主蒸気逃がし弁3A	3PCV-465	機能・性能試験	G3	1C	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシंक熱輸送設備作動検査		
			分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査		
			分解点検(駆動部)		52M			
		主蒸気逃がし弁3B	3PCV-475	機能・性能試験	G3	1C	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
				分解点検(弁本体)		13M	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシंक熱輸送設備作動検査	
				分解点検(駆動部)		52M	122 2次系弁検査	
		漏えい試験		1C	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	一部プラント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [余熱除去設備]	主蒸気透かし弁3C 3PCV-485	機能・性能試験	G3	1C	27 主蒸気透かし弁機能検査 148 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中
		分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)		52M		
		漏えい試験		1C	28 主蒸気透かし弁漏えい検査	
	主蒸気隔離弁3A 3V-MS-528A	機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査	
	主蒸気隔離弁3B 3V-MS-528B	機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査	
	主蒸気隔離弁3C 3V-MS-528C	機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査	
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他の弁一式	分解点検(他)	G3	13M～ 195M	122 2次系弁検査		
	単体調整試験 他		13M			
原子炉冷却系統施設 [主蒸気・主給水設備] その他機器一式 余熱除去ポンプ3A	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
	分解点検		130M	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	機能・性能試験		12C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
	分解点検		156M			
潤滑油入替			26M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
機器又は系統名	余熱除去ポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		130M	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	余熱除去ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	12C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		156M			
		潤滑油入替		26M			
	ループ3C余熱除去系第2入口弁	3V-RH-002A	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
			分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	ループ3B余熱除去系第2入口弁	3V-RH-002B	分解点検(駆動部)	G3	130M		
分解点検(電動機)			195M				
分解点検(駆動部)			130M				
分解点検(電動機)			195M				
余熱除去ポンプ3A再循環ポンプ.RWST側入口弁	3V-RH-024A	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合わせて実施	
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	余熱除去ポンプ3B再循環サブ.RWST側入口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	3V-RH-040A	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	3V-RH-040B	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	余熱除去ラインループ3A低温側入口第2逆止弁	機能・性能試験	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	余熱除去ラインループ3B低温側入口第2逆止弁	機能・性能試験	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	余熱除去ラインループ3C低温側入口第2逆止弁	機能・性能試験	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	余熱除去ラインループ3A低温側入口第1逆止弁	機能・性能試験	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	余熱除去ラインループ3B低温側入口第1逆止弁	3V-RH-047B	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検					
	余熱除去ラインループ3C低温側入口第1逆止弁	3V-RH-047C	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検					
	余熱除去系出口連絡ライン弁3A	3V-RH-051A	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
			分解点検(駆動部)				
			分解点検(電動機)				
			分解点検(弁本体)				
	余熱除去系出口連絡ライン弁3B	3V-RH-051B	分解点検(駆動部)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
			分解点検(電動機)				
			分解点検(弁本体)				
			分解点検(駆動部)				
余熱除去ラインループ3A高温側注入弁	3V-RH-052A	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(電動機)					
		分解点検(駆動部)					
		分解点検(電動機)					
余熱除去ラインループ3B高温側注入弁	3V-RH-052B	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(電動機)					
		分解点検(駆動部)					
		分解点検(電動機)					
余熱除去ラインループ3B高温側入口逆止弁	3V-RH-053A	分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕							
	余熱除去ラインループ3C高温側入口逆止弁	3V-RH-058B 分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査								
							ループ3B余熱除去系第1入口弁	3PCV-420 分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
													分解点検(駆動部)
		分解点検(電動機)	195M										
	ループ3C余熱除去系第1入口弁	3PCV-430 分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査								
								分解点検(駆動部)	130M				
								分解点検(電動機)	195M				
	余熱除去冷却器3A出口流量調整弁	3HCV-603 機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施							
								ループ3A余熱除去系第1入口弁	3PCV-604 分解点検(弁本体)	G3	104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	余熱除去冷却器3B出口流量調整弁	3HCV-613 機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施							
								ループ3A余熱除去系第2入口弁	3PCV-614 分解点検(弁本体)	G3	104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
分解点検(駆動部)													
余熱除去ループ3A流量制御弁	3FCV-604 機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施								
							ループ3A余熱除去系第3入口弁	3PCV-605 分解点検(弁本体)	G3	104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
													分解点検(駆動部)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [燃料取替用水設備]	余熱除去ループ3B流量制御弁	機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		52M		
	余熱除去冷却器3A	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
		開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
	余熱除去冷却器3B	非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
		分解点検 他	G3,G4	104M~ 390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
		単体調整試験 他	G2	13M		
	原子炉冷却系統施設 [燃料取替用水設備]	燃料取替用水タンク3号	開放点検	G3	195M	
単体調整試験 他			G2	13M		
機能・性能試験			G3	1C	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査 137 運転中安全系ポンプ機能検査	プラン運転中 [対象設備] ・高圧注入ポンプ3A, 3B ・余熱除去ポンプ3A, 3B
高圧及び低圧注入系		機能・性能試験(状態監視含む)	G3	6M		
		分解点検	G3	195M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 2C)
		分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)
高圧注入ポンプ3A		分解点検	G3	195M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 2C)
		分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)
		分解点検	G3	195M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 2C)
高圧注入ポンプ3B電動機		分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)
	分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕		
高圧注入ポンプ3A入口弁	3V-SI-002A	分解点検(弁本体)	G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査			
		分解点検(駆動部)					130M	
		分解点検(電動機)					195M	
	高圧注入ポンプ3B入口弁	3V-SI-002B	分解点検(弁本体)	G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
			分解点検(駆動部)					130M
			分解点検(電動機)					195M
		3V-SI-026A	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施	
			分解点検(弁本体)					130M
			分解点検(駆動部)					130M
	高圧注入ポンプ3B封水注入ライン止弁	3V-SI-026B	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施	
			分解点検(弁本体)					130M
			分解点検(電動機)					195M
3V-SI-062A		機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施		
		分解点検(弁本体)					130M	
		分解点検(駆動部)					130M	
高圧注入ライン隔離弁3A	3V-SI-062A	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施		
		分解点検(弁本体)					130M	
		分解点検(駆動部)					130M	
			分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	高圧注入ライン隔離弁3B	3V-SI-062B 機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	高圧注入ポンプ出口連絡弁3A	3V-SI-066A 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	高圧注入ポンプ出口連絡弁3B	3V-SI-066B 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
高温側高圧注入ライン止弁3A	3V-SI-067A 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
高温側高圧注入ライン止弁3B	3V-SI-067B 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	高圧注入ラインループ3A低温側第2逆止弁	3V-SI-072A	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3B低温側第2逆止弁	3V-SI-072B	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3C低温側第2逆止弁	3V-SI-072C	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3A低温側第1逆止弁	3V-SI-075A	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3B低温側第1逆止弁	3V-SI-075B	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3C低温側第1逆止弁	3V-SI-075C	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3A高温側第2逆止弁	3V-SI-079A	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3B高温側第2逆止弁	3V-SI-079B	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3C高温側第2逆止弁	3V-SI-079C	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3A高温側第2逆止弁	3V-SI-079D	点検点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査
	高圧注入ラインループ3A高温側第1逆止弁	3V-SI-082A	点検点検	G3	65M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	高圧注入ラインループ3B高温側第1逆止弁	3V-SI-082B 分解点検	G3	65M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	格納容器再循環サブ3A隔離弁	3V-SI-093A 分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部) 分解点検(電動機)	G3	156M 130M 195M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	蓄圧注入系	機能・性能試験	G3	1C	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
	蓄圧タンク3B出口弁	3V-SI-132B 分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部) 分解点検(電動機)	G3	130M 130M 195M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	蓄圧タンク3C出口弁	3V-SI-132C 分解点検(弁本体)	G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)				
		分解点検(電動機)				
	蓄圧タンク3A出口注入ライン第2逆止弁	3V-SI-134A 分解点検	G3	78M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-134B 分解点検				
	蓄圧タンク3C出口注入ライン第2逆止弁	3V-SI-134C 分解点検	G3	78M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-134C 分解点検				
	蓄圧タンク3A出口注入ライン第1逆止弁	3V-SI-136A 分解点検	G3	39M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-136B 分解点検				
	蓄圧タンク3C出口注入ライン第1逆止弁	3V-SI-136C 分解点検	G3	39M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		3V-SI-136C 分解点検				
	蓄圧タンク3A	開放点検	G3	195M	89 1次系容器検査	
		開放点検				
		開放点検				
	蓄圧タンク3B	開放点検	G3	195M	89 1次系容器検査	
		開放点検				
		開放点検				
	格納容器再循環サブ3A	外観点検	G3	1C, 2C	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査	
		外観点検				
	格納容器再循環サブ3B	外観点検	G3	1C, 2C	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査	
		外観点検				
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他の弁一式	分解点検	G3,G4	78M~ 390M		
		他				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備]	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他AM弁一式	分解点検 他	G3	156M～ 208M	84 1次系弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他機器一式	分解点検 他	G2,G3	13M～ 195M		
	充てんポンプ3A冷却材補給系	機能・性能試験	G3	1C	69 充てんポンプ冷却材補給系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3A	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
	充てんポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M		
		潤滑油入替		13M		
	充てんポンプ3B	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M		
	充てんポンプ3C	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	充てんポンプ3C電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
	体積制御タンク3号	潤滑油入替		13M		
	冷却材ファン3号	開放点検	G3	195M		
	非再生冷却器3号	開放点検	G3	130M		
		開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M～ 390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [化学体積制御設備] その他機器一式	分解点検 他	G2～G4	13M～ 390M		
	原子炉補機冷却系	機能・性能試験	G3	1C	15 原子炉補機冷却系機能検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ3A	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
	分解点検		130M	82 1次系ポンプ分解検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	原子炉補機冷却水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		130M		
		潤滑油入替		26M		
	原子炉補機冷却水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M		
		潤滑油入替		26M		
	原子炉補機冷却水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		130M		
		潤滑油入替		26M		
	原子炉補機冷却水ポンプ3C	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M		
		潤滑油入替		26M		
原子炉補機冷却水ポンプ3C電動機	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
	分解点検		130M			
	潤滑油入替		26M			
原子炉補機冷却水ポンプ3D	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)	
	分解点検		130M			
	潤滑油入替		26M			
原子炉補機冷却水ポンプ3D電動機	機能・性能試験	G3	10C	83 I次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
	分解点検		130M			
	潤滑油入替		26M			
原子炉補機冷却水冷却器3A	開放点検	G3	26M	91 I次系熱交換器検査		
	非破壊試験		26M			
	漏えい試験		2C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕	原子炉補機冷却水冷却器3B	開放点検	G3	26M	911次系熱交換器検査		
		非破壊試験		26M	911次系熱交換器検査		
		漏えい試験		2C	911次系熱交換器検査		
	原子炉補機冷却水冷却器3C	開放点検	G3	26M	911次系熱交換器検査		
		非破壊試験		26M	911次系熱交換器検査		
		漏えい試験		2C	911次系熱交換器検査		
	原子炉補機冷却水冷却器3D	開放点検	G3	26M	911次系熱交換器検査		
		非破壊試験		26M	911次系熱交換器検査		
		漏えい試験		2C	911次系熱交換器検査		
	原子炉補機冷却水サーキット3号	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他の弁一式	開放点検	G3	195M		
			分解点検 他		52M～ 390M	851次系安全弁検査 841次系弁検査 871次系真空破壊弁検査	
			分解点検 他		130M～ 156M	841次系弁検査	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他AM弁一式		単体調整試験 他	G2	13M			
		機能・性能試験		2C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断: 1M)		
		分解点検		26M	120 2次系ポンプ分解検査		
海水ポンプ3A		機能・性能試験	G3	8C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断: 1M, 潤滑油診断: 1C)		
		分解点検		104M			
		潤滑油入替		26M			
海水ポンプ3A電動機		機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断: 1M)		
		分解点検		26M			
		潤滑油入替		26M			
海水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断: 1M)			
	分解点検		26M				
	潤滑油入替		26M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置〕	海水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	8C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)	
		分解点検		104M			
		潤滑油入替		26M			
	海水ポンプ3C	機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)	
		分解点検		26M	120 2次系ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		8C	121 2次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
分解点検	104M						
潤滑油入替	26M						
海水ポンプ3D	海水ポンプ3D電動機	機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)	
		分解点検		26M	120 2次系ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		8C	121 2次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
	分解点検	104M					
	潤滑油入替	26M					
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の弁一式	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の弁一式	機能・性能試験	G3	26M～ 195M	122 2次系弁検査	一部点検実施
分解点検 他			26M～ 156M				
機能・性能試験			G2		1C	78 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置漏えい検出器機能検査	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の機器(海水配管含む)一式		原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の機器(海水配管含む)一式	機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査 129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
			分解点検 他		4YP	128 蒸気タービン開放検査	
			機能・性能試験		26M		
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の機器(海水配管含む)一式	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の機器(海水配管含む)一式	機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査 129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		分解点検 他		4YP	128 蒸気タービン開放検査		
		機能・性能試験		26M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁]	低圧第1タービン	機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査		
		開放点検		4YP	128 蒸気タービン開放検査		
		部分点検		26M	128 蒸気タービン開放検査		
	低圧第2タービン	機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査		
		開放点検		4YP	128 蒸気タービン開放検査		
		部分点検		26M	128 蒸気タービン開放検査		
	主蒸気止め弁3A	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
				開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査
				機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)
	主蒸気止め弁3B	開放点検	G3	4YP	128 蒸気タービン開放検査		
				機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)
				開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査
主蒸気止め弁3C	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)			
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
主蒸気止め弁3D	開放点検	G3	4YP	128 蒸気タービン開放検査			
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	
蒸気加減弁 第1弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)			
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
蒸気加減弁 第2弁	開放点検	G3	4YP	128 蒸気タービン開放検査			
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	
蒸気加減弁 第3弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)			
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
蒸気加減弁 第4弁	開放点検	G3	4YP	128 蒸気タービン開放検査			
			機能・性能試験	1C		129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
			開放点検	4YP		128 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔復水器〕	再熱蒸気止め弁3A	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3B	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3C	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	再熱蒸気止め弁3D	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3A	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3B	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3C	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	インターセプト弁3D	機能・性能試験 開放点検	G3	1C 4YP	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査) 128 蒸気タービン開放検査	
	蒸気タービン附属設備	機能・性能試験	G3	1C	142 蒸気タービン附属設備機能検査	
	復水器ホットウエル3A	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器ホットウエル3B	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3A	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3B	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3C	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
	復水器出入口水室3D	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	復水ポンプ3A	分解点検	G4	78M		
	復水ポンプ3A電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		26M		
	復水ポンプ3B	分解点検	G4	78M		
	復水ポンプ3B電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		26M		
	復水ポンプ3C	分解点検	G4	78M		
	復水ポンプ3C電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		26M		
	復水器真空ポンプ3A	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3A電動機	分解点検	G4	130M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3B	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
	復水器真空ポンプ3B電動機	分解点検	G4	130M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	復水ろ過器3号	開放点検	G3	104M	124 2次系容器検査	
	循環水ポンプ3A	分解点検	G3	39M		(潤滑油診断:1C)
	循環水ポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		39M		
	循環水ポンプ3B	分解点検	G3	39M		(潤滑油診断:1C)
	循環水ポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		39M		
	復水器真空ポンプセパレータ/タンク3A逃がし弁 3V-BS-657A	機能・性能試験	G4	10C	123 2次系安全弁検査	
		分解点検		130M		
		漏えい試験		10C	123 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する熱交換器〕	復水器真空ポンプセパレータータンク3B逃がし弁 3V-BS-657B	機能・性能試験	G4	10C	123 2次系安全弁検査		
		分解点検		130M			
		漏えい試験		10C	123 2次系安全弁検査		
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン〔復水器〕 その他機器 一式		分解点検	G3	CBM		(振動診断:IC)〔復水器水室空気抜ポンプ,復水器水室空気抜ポンプ電動機〕
			開放点検(GEN側蒸気室)	G3	104M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(GOV側蒸気室)		104M	128 蒸気タービン開放検査	
	湿分分離加熱器3A		開放点検(胴側蒸気室)		52M	128 蒸気タービン開放検査	
			非破壊試験		104M	128 蒸気タービン開放検査	
			漏えい試験		8C	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(GEN側蒸気室)	G3	104M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(GOV側蒸気室)		104M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検(胴側蒸気室)		52M	128 蒸気タービン開放検査	
湿分分離加熱器3B		非破壊試験		104M	128 蒸気タービン開放検査		
		漏えい試験		8C	128 蒸気タービン開放検査		
		開放点検	G3	104M	124 2次系容器検査		
脱気器3A		開放点検	G3	104M	124 2次系容器検査		
		開放点検		104M	124 2次系容器検査		
		開放点検	G3	26M	124 2次系容器検査		
脱気器3B		開放点検	G3	130M	125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験		10C	125 2次系熱交換器検査		
		開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
脱気器タンク3号		開放点検		52M	125 2次系熱交換器検査		
		非破壊試験		4C	125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験					
クランド蒸気復水器3号		開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		
第1低圧給水加熱器3A		開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	第1低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第2低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第2低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
第3低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		
第3低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		
第4低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		
第4低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに付属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備〕	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに付属する熱交換器〕 その他の弁一式	分解点検 他	G4	52M～ 65M		
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに付属する熱交換器〕 その他の機器一式	開放点検 他	G4,G5	104M		一部BDMあり
	補助給水系	機能・性能試験	G3	1C	23 補助給水系機能検査	
	タービン動補助給水ポンプ3号	機能・性能試験	G3	10C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	電動補助給水ポンプ3A	分解点検		130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	
	電動補助給水ポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	電動補助給水ポンプ3B	潤滑油入替	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	電動補助給水ポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	蒸気タービン附属設備	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水ブースタポンプ3A	潤滑油入替		26M		
	復水ブースタポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	1C	142 蒸気タービン附属設備機能検査	
	復水ブースタポンプ3B	分解点検	G4	117M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水ブースタポンプ3B電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M)
	復水ブースタポンプ3C	分解点検	G4	117M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水ブースタポンプ3C電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M)
給水ブースタポンプ3A	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	給水ブースタポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替				
	給水ブースタポンプ3B	分解点検	G3	78M		
		潤滑油入替				
	給水ブースタポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替				
	給水ブースタポンプ3C	分解点検	G3	104M	120 2次系ポンプ分解検査	
		潤滑油入替				
	給水ブースタポンプ3C電動機	分解点検	G3	104M		(振動診断:6M, 潤滑油診断:2C)
		潤滑油入替				
	電動主給水ポンプ3号	分解点検	G3	130M	120 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:6M, 潤滑油診断:1C)
		ロータ精密度点検				
	電動主給水ポンプ3号電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:6M)
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ3A	分解点検	G3	6C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		機能・性能試験				
	主給水ポンプタービン3A	分解点検	G3	78M		
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3A	分解点検	G3	4C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	52M	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ3B	分解点検	G3	1C	121 2次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験				
	主給水ポンプタービン3B	分解点検	G3	52M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	6C	121 2次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	78M	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	4C	121 2次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	52M	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	1C	121 2次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験				
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置3B	分解点検	G3	52M		
		機能・性能試験				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等]	補助給水タンク3号	開放点検	G3	104M		
	第6高圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
	第6高圧給水加熱器3B	漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
		開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
	復水脱塩塔3A	非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	復水脱塩塔3B	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3C	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3D	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3E	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン[蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備] その他機器 一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 195M		(振動診断:IM)[アンモニア注入ポンプ]電動機,希トランジ注入ポンプ電動機 (振動診断:IC)[濃ヒトランジ注入ポンプ]電動機,予備薬注ポンプ電動機 (振動診断:IC,潤滑油診断:IC)[蒸気発生器水張ポンプ] (振動診断:IC,潤滑油診断:IC)[蒸気発生器水張ポンプ]電動機
	主配管(主蒸気系統・再熱蒸気系統・抽気系統) 一式	開放点検(非破壊試験)	G3	※1	128 蒸気タービン開放検査	※1 2次系配管肉厚検査計画による。
		目視点検		1C	128 蒸気タービン開放検査	
		非破壊試験	G3	※1	126 2次系配管検査	※1 2次系配管肉厚検査計画による。
外観点検			1C	126 2次系配管検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等] その他機器 一式	開放点検 他	G3,G4	52M~ 104M			
		機能・性能試験	G1,G3	1C	55 総合負荷性能検査	定検起動後	
	主蒸気タービンおよびその附属設備	機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	一部定検起動後	
		機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査		
		分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査	一部プラント運転中	
		分解点検(駆動部)		78M			
	主蒸気タービン3B	3TCV-500B	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査	
			分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
			分解点検(駆動部)		78M		
	主蒸気タービン3C	3TCV-500C	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査	
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
			分解点検(駆動部)		78M		
			プラントハットン取替		13M		
	主蒸気タービン3D	3TCV-500D	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査	
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査	一部プラント運転中
分解点検(駆動部)				78M			
プラントハットン取替				13M			
機能・性能試験			G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査		
主蒸気タービン3E	3TCV-500E	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査		
		分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査	一部プラント運転中	
		分解点検(駆動部)		78M			
		プラントハットン取替		13M			
		機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気タービン機能検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕		
機器又は系統名	主蒸気タンク弁3F	機能・性能試験	G3	IC	61 主蒸気タンク弁機能検査	一部プラント運転中		
		分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査			
		分解点検(駆動部)		78M				
		グラントハッペン取替		13M				
	主蒸気タンク弁3G	機能・性能試験	G3	IC	61 主蒸気タンク弁機能検査	一部プラント運転中		
				分解点検(弁本体)	52M		122 2次系弁検査	
				分解点検(駆動部)	78M			
				グラントハッペン取替	13M			
				機能・性能試験	IC		61 主蒸気タンク弁機能検査	一部プラント運転中
				分解点検(弁本体)	52M		122 2次系弁検査	
計測制御系統施設 [制御材]	主蒸気タンク弁3H	機能・性能試験	G3	IC	61 主蒸気タンク弁機能検査	一部プラント運転中		
				分解点検(弁本体)	52M		122 2次系弁検査	
				分解点検(駆動部)	78M			
				グラントハッペン取替	13M			
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン[その他設備]その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	13M~	122 2次系弁検査	一部プラント運転中		
				390M	123 2次系安全弁検査			
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン[その他設備]その他機器 一式	分解点検 他	G2~G4	13M~		(ターニング油ポンプ)電動機 振動診断:6M 他)		
				260M				
	計測制御系統施設 [制御材]	制御棒クワスタ	機能・性能試験	G2	IC	106 制御棒クワスタ動作検査	※ 炉心設計による	
					外観点検	IC		107 制御棒クワスタ検査
機能・性能試験					IC			
機能・性能試験					IC			
計測制御系統施設 [制御棒駆動装置]	制御棒駆動系	機能・性能試験	G2	IC	30 制御棒駆動系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)		
				機能・性能試験	IC		106 制御棒クワスタ動作検査	
				分解点検	39M			
				潤滑油入替	26M			
制御棒駆動用電源M-Gセット3A 電動機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)			
			26M					
制御棒駆動用電源M-Gセット3A 電動機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)			
			39M					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備]	制御棒駆動用電源M-Gセット3B 発電機	分解点検 潤滑油入替	G3	39M 26M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
	制御棒駆動用電源M-Gセット3B 電動機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	ほう酸ポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G3	1C 156M	31-2 ほう酸ポンプ機能検査 31-1 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	ほう酸ポンプ3A電動機	メカニカルシール取替 分解点検	G3	78M		
	ほう酸ポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G3	1C 156M	31-2 ほう酸ポンプ機能検査 31-1 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	ほう酸ポンプ3B電動機	メカニカルシール取替 分解点検	G3	78M		
	1次系補給水ポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G3	10C 130M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	1次系補給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C 78M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
	1次系補給水ポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G3	10C 130M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	1次系補給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C 78M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
	ほう酸タンク3A	開放点検	G3	195M		
	ほう酸タンク3B	開放点検	G3	195M		
	1次系純水タンク3号	開放点検	G3	195M		
	ほう酸アルカ3号	開放点検	G3	130M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	計測制御系統施設 [ばり酸注入機能を有する設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 195M	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破壊弁検査		
	計測制御系統施設 [ばり酸注入機能を有する設備] その他機器一式	漏えい試験	G3	10YP			
	制御用空気圧縮機3A		機能・性能試験	G2	1C	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断: 1M)
			部分点検		13M		
			分解点検		26M		
			分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)
制御用空気圧縮機3B		G2	1C	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断: 1M)		
制御用空気圧縮機3B電動機		G3	13M				
計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他の弁一式	計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他の弁一式	機能・性能試験	G2	1C	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断: 1M)	
		部分点検		13M			
		分解点検		26M			
		分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)	
		分解点検	G3,G4	13M~ 312M		85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査	
		分解点検 他	G2,G3	13M~ 52M			
計測制御系統施設 [その他設備]	1.原子炉保護系ロジック回路 2.安全防護系ロジック回路 1.原子炉トップ工学的安全施設の始動,原 子炉格納容器隔離等を行ったためのすべ ての伝送器,設定器及び保護継電器 (1)1次冷却材等計測装置 伝送器(保護継電器含む) (2)核計装装置 設定器 2.重要な指示計器 (1)1次冷却材等計測装置 中央指示計 現場指示計 現場記録計 (2)核計装装置 中央指示計 現場記録計	機能・性能試験	G2	1C	33 安全保護系機能検査		
		特性試験	G1~G4	13M	34 安全保護系設定値確認検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	事故時監視計器 圧力監視計器 7個 水位監視計器 20個 流量監視計器 9個 温度監視計器 10個	特性試験 他	G2,G4	13M	35 フラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気ガス試料採取設備 1台	機能・性能試験	G3	13M	35 フラント状態監視設備機能検査	
	1.制御棒制御系 2.加圧器水位制御系 3.加圧器圧力制御系 4.蒸気発生器水位制御系 一式	機能・性能試験	G2,G3	1C	71 計測制御系機能検査	
	1.1次系計測制御装置 2.2次系計測制御装置 一式	特性試験	G1~G4	12M~ 104M	72 計測制御系監視機能検査	一部プラント運転中
	炉外核計測装置 1.線源領域計測装置 2台 2.中間領域計測装置 2台 3.出力領域計測装置 4台	特性試験	G1,G2	13M~ 26M	105 核計装設備検査	一部起動後
	炉内核計測装置 一式	機能・性能試験	G2	1C	105 核計装設備検査	
	制御棒位置指示装置 48個	特性試験	G2	13M	108 制御棒位置指示装置設定値検査	
	IISシフトループ 50本	非破壊試験	G3	78M	109 炉内計装用シフトループ体積検査	
	ハ・ミジアップロジック回路 1.原子炉保護系ロジック関連 5回路 2.安全保護系ロジック関連 2回路	機能・性能試験	G2	1C	110 安全保護系機能検査(ハ・ミジアップロジック検査)	
	総合インターロック 1.原子炉トリップによるタービン、発電機トリップ検査 2.タービントリップによる原子炉、発電機トリップ検査 3.発電機トリップによる原子炉、タービントリップ検査 一式	機能・性能試験	G1~G3	1C	112 総合インターロック検査	
	計測制御系統施設 その他機器 一式	単体調整試験 他	G1~G5	12M~ 169M		一部プラント運転中 一部BDMあり
計測制御系統施設[発電用原子炉の運転を管理するための制御装置]	中央制御室外原子炉停止盤補機操作回路 44回路	機能・性能試験	G2	1C	73 原子炉の停止制御回路健全性確認検査	
放射性廃棄物の廃棄施設[放射性廃棄物の廃棄施設(気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備)一式]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備] 一式	開放点検	G3,G5	216M		プラント運転中 一部BDMあり

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
放射性廃棄物の廃棄施設[気体、液体又は固体廃棄物処理設備]	ガス圧縮装置	機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G4	IC 78M～ 156M 130M	42 気体廃棄物処理系機能検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	ガス圧縮装置電動機	分解点検	G4				
	水素再結合ガス圧縮装置	機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G4	104M～ 208M 130M	42 気体廃棄物処理系機能検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	水素ガス圧縮装置電動機	分解点検	G4			(振動診断:1C)	
	水素再結合装置	機能・性能試験	G4	IC	42 気体廃棄物処理系機能検査		
	ガス減衰タンク圧力制御弁	機能・性能試験(駆動部含む) 機能・性能試験(駆動部含む) 分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)	G3	52M～ 144M 144M 52M	42 気体廃棄物処理系機能検査 84 1次系弁検査		
	ほう酸回収装置	機能・性能試験	G4	2Y	64 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中	
	廃液蒸発装置	機能・性能試験	G4	2Y	64 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中	
	ガス圧縮装置3A気水分離器破壊板	分解点検	G4	195M	88 1次系破壊板検査		
	ガス圧縮装置3B気水分離器破壊板	分解点検	G4	195M	88 1次系破壊板検査		
	水素再結合ガス圧縮装置気水分離器破壊板	分解点検	G4	195M	88 1次系破壊板検査		
	水素再結合装置破壊板	分解点検	G4	195M	88 1次系破壊板検査		
	モニタリングポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	モニタリングポンプ3A電動機	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	
	モニタリングポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	モニタリングポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	廃液蒸留水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	廃液蒸留水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	廃液蒸留水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	廃液蒸留水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	洗浄排水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	洗浄排水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	洗浄排水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C) 分解未実施
		分解点検				
	洗浄排水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	洗浄排水モニターポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	洗浄排水モニターポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	洗浄排水モニターポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	強酸トレンポンプ3号(電動機含む)	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	格納容器冷却材トレンポンプ3A	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	格納容器冷却材トレンポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検				
	格納容器冷却材トレンポンプ3B	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	格納容器冷却材トレンポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	格納容器サブポンプ3A	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M		
	格納容器サブポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		電動機取替		78M		
	格納容器サブポンプ3B	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検		78M		
	格納容器サブポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		電動機取替		78M		
	補助建屋サブポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	補助建屋サブポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	補助建屋サブポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	補助建屋サブポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	廃液給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
放射線管理施設 [原子炉格納容器本体 外の廃棄物貯蔵設備 又は廃棄物処理設備 からの流体状の放射性 廃棄物の漏えいの検出 装置又は自動警報装 置]	セメント固化装置	機能・性能試験	G4	2Y	115 固体廃棄物処理系セメント固化装置機能検査	プラント運転中
		分解点検 他	G3,G4	52M~ 195M	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査 85 1次系安全弁検査 87 1次系真空破壊弁検査	一部プラント運転中
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	放射線管理施設 [気体、液体又は固体廃棄物処理設備] その他機器 一式	開放点検 他	G3~G5	12M~ 444M		一部プラント運転中 一部BDMあり
		機能・性能試験 他	G4	5Y	68 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査 72 計測制御系監視機能検査	プラント運転中
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	液体廃棄物貯蔵設備および処理設備の漏えい防止に係わる警報装置 一式 格納容器高レンジエリアモニタ	機能・性能試験	G4	52M~ 60M	118 液体廃棄物貯蔵設備・処理設備の警報機能検査	一部プラント運転中
		特性試験	G2	13M	63-2 エリアモニタ機能検査	
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	1.エリアモニタ 2.プロセスマニタ モニタリングアジャスト専用の無線伝送装置	特性試験	G2~G4	13M	76 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射線管理施設 [換気設備]	放射線管理施設 [放射線管理用計測装置] その他機器 一式	単体調整試験 他	G2,G3	13M~ 65M		
		機能・性能試験	G3,G4	1C	40 中央制御室非常用循環系機能検査	
放射線管理施設 [換気設備]	中央制御室非常用循環系 中央制御室再循環ファン3A	機能・性能試験	G3	-		
		分解点検		I56M		
放射線管理施設 [換気設備]	中央制御室再循環ファン3A電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M)
		分解点検		78M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	中央制御室再循環ファン3B	機能・性能試験	G3	-		
		分解点検				
	中央制御室再循環ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室空調ファン3A	機能・性能試験	G3	-		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室空調ファン3A 電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室空調ファン3B	機能・性能試験	G3	-		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室非常用給気ファン3A	機能・性能試験	G3	78M		
		分解点検				
	中央制御室非常用給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G3	390M		(振動診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室非常用給気ファン3B	機能・性能試験	G3	156M		(振動診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室非常用給気ファン3B電動機	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	390M		(振動診断:1M)
		機能・性能試験(漏えい率)				
	中央制御室空調ユニット3A	機能・性能試験	G3	156M		(振動診断:1M)
		分解点検				
	中央制御室空調ユニット3B	開放点検	G3	78M		
		開放点検				
	中央制御室非常用給気フィルタユニット3号	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1C		41 中央制御室非常用循環系フィルタ性能検査
		機能・性能試験(漏えい率)				
		機能・性能試験		-		
		開放点検				
				390M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	格納容器給気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検				
	格納容器給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器給気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検				
	格納容器給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器排気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:IM, 赤外線診断:IC)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3A	機能・性能試験	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	52M		(振動診断:IM, 潤滑油診断:IC)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3B	機能・性能試験	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	52M		(振動診断:IM, 潤滑油診断:IC)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3C	機能・性能試験	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	52M		(振動診断:IM, 潤滑油診断:IC)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	格納容器再循環ファン3D	分解点検	G4	156M		
	格納容器再循環ファン3D電動機	分解点検	G4	52M		(振動診断:1M,潤滑油診断:1C)
	格納容器空気浄化ファン3A	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検		CBM		
	格納容器空気浄化ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	格納容器空気浄化ファン3B	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検		CBM		
	格納容器空気浄化ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	補助建屋給気ファン3A	機能・性能試験	G4	22Y	771次系換気空調設備検査	プラント運転中
		分解点検		22Y		プラント運転中
	補助建屋給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	771次系換気空調設備検査	プラント運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y		プラント運転中
	補助建屋給気ファン3B	機能・性能試験	G4	22Y	771次系換気空調設備検査	プラント運転中
		分解点検		22Y		プラント運転中
	補助建屋給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	771次系換気空調設備検査	プラント運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y		プラント運転中
	補助建屋排気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		プラント運転中
	補助建屋排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	6Y	771次系換気空調設備検査	プラント運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	補助建屋排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3C	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	燃料取扱建屋空気浄化系	機能・性能試験	G3	1C	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	放射線管理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	ペーパ排気ファン3号	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (モータの振動により解析)
		分解点検				
	ペーパ排気ファン3号電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1Y)
		分解点検				
	セメント固化装置オガスタン3A	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検				
	セメント固化装置オガスタン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	セメント固化装置オガスタン3B	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検				
	セメント固化装置オガスタン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	廃棄物処理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	廃棄物処理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	廃棄物処理室給気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	廃棄物処理室給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M) ファン運転中
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	廃棄物処理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y CBM	771次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	廃棄物処理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B CBM	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	廃棄物処理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y CBM	771次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	廃棄物処理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B CBM	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	廃棄物処理室排気ファン3C	機能・性能試験	G4	15Y CBM	771次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	廃棄物処理室排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	B CBM	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
	換気空調設備の他のファン一式	機能・性能試験	G3,G4	12M~ 260M	771次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M) ファン運転中
		分解点検				
		分解点検 他				一部ファン運転中
	格納容器給気ユニット3A	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
	格納容器給気ユニット3B	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
	格納容器排気フィルユニット3A	機能・性能試験	G4	18Y	771次系換気空調設備検査	ファン運転中
		開放点検		18Y		ファン運転中
	格納容器排気フィルユニット3B	機能・性能試験	G4	18Y	771次系換気空調設備検査	ファン運転中
		開放点検		18Y		ファン運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Aバンク側)	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Bバンク側)	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
	補助建屋排気フィルユニット3A	機能・性能試験	G4	18Y	771次系換気空調設備検査	ファン運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	補助建屋排気フィルタユニット3B	機能・性能試験	G4	18Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	放射線管理室給気ユニット3号	開放点検	G4	7Y		プラント運転中
	放射線管理室排気フィルタユニット3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	放射線管理室排気フィルタユニット3B	機能・性能試験	G3	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	ペーパ排気フィルタユニット3号	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	廃棄物処理室排気フィルタユニット3号(Aバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	廃棄物処理室排気フィルタユニット3号(Bバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	格納容器空気浄化フィルタユニット3号	機能・性能試験	G3	B	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	格納容器減圧排気フィルタユニット3号	機能・性能試験	G4	15C	77 1次系換気空調設備検査	
		開放点検		195M		
	セメント固化装置オメガスフィルタユニット3A	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	
	セメント固化装置オメガスフィルタユニット3B	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	
	中央制御室	漏えい試験	高	6YP	139 中央制御室の居住性確認検査	
		外観点検(貫通部)		IC		
	タンク(タンクハロー、防火タンク、手動タンク含む)一式	機能・性能試験	G3,G4	13M~ 264M	77 1次系換気空調設備検査	一部プラント運転中
	放射線管理施設 [換気設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	26M~ 195M	85 1次系安全弁検査	一部プラント運転中
	放射線管理施設 [換気設備] その他AM弁一式	分解点検	G3	195M		
	放射線管理施設 [換気設備] その他機器一式	分解点検 他	G2~G4	12M~ 300M		一部プラント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉格納施設 〔原子炉格納容器〕	原子炉格納容器	漏えい率試験	G3	3C	43 原子炉格納容器全体漏えい率検査		
	通常用エプロック	1個 漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
	非常用エプロック	開放点検		130M			
		部分点検		1C			
		漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
	格納容器機器出入口	開放点検		130M			
		漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
	配管貫通部(伸縮式配管貫通部、貫通配管フランジ部)一式	漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
		開放点検		130M			
	電気配線用貫通部 一式	漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
		開放点検		130M			
	配管貫通部(伸縮式配管貫通部、貫通配管フランジ部)及び電気配線用貫通部 一式	開放点検	G3	13M～104M			
		漏えい率試験	G3	2C/3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査		
	格納容器隔離(T・V信号及びHT+LV信号)により隔離される弁	機能・性能試験	G3	1C	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査		
		機能・性能試験	G3	1C	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査		
	格納容器冷却材ポンプ出口ライン第1層 隔離弁3号	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
	SG-3Aサブリング隔離弁	分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
	SG-3Bサブリング隔離弁	分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
分解点検(駆動部)			78M				
SG-3Cサブリング隔離弁	分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(駆動部)		78M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
	SG-3A7ロータリオン隔離弁	3V-BD-030A	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
	SG-3B7ロータリオン隔離弁	3V-BD-030B	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
	SG-3C7ロータリオン隔離弁	3V-BD-030C	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
	C/V再循環ユニット3A,3B冷却水入口隔離弁 3V-CC-189A	3V-CC-189A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
			分解点検(弁本体)		156M		
	C/V再循環ユニット3C,3D冷却水入口隔離弁 3V-CC-189B	3V-CC-189B	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		130M		
分解点検(電動機)			195M				
分解点検(弁本体)			156M				
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁 3V-CC-198A	3V-CC-198A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		分解点検(弁本体)		156M			
C/V再循環ユニット3B冷却水出口隔離弁 3V-CC-198B	3V-CC-198B	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		分解点検(弁本体)		156M			
C/V再循環ユニット3C冷却水出口隔離弁 3V-CC-198C	3V-CC-198C	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		分解点検(弁本体)		156M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	C/V再循環ユニット3D冷却水出口隔離弁	3V-CC-198D 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	CRDMおよび余剰抽出クレー冷却水入口隔離弁3号	3V-CC-342 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	CRDMおよび余剰抽出クレー冷却水出口隔離弁3号	3V-CC-349 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	RCP冷却水入口第2隔離弁3号	3V-CC-401 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
RCP冷却水入口第1隔離弁3号	3V-CC-403 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(駆動部)					130M	
	分解点検(電動機)					195M	
RCP冷却水出口第1隔離弁3号	3V-CC-427 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(駆動部)					130M	
	分解点検(電動機)					195M	
RCP冷却水出口第2隔離弁3号	3V-CC-429 分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	分解点検(駆動部)					130M	
	分解点検(電動機)					195M	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	DRPI冷却ユニット3号入口隔離弁	3V-CH-404 分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
		フロントハブキョ取替					
	DRPI冷却ユニット3号出口隔離弁	3V-CH-410 分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
	抽出オリフイ隔離弁3A	3V-CS-004A 分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
	抽出オリフイ隔離弁3B	3V-CS-004B 分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
	抽出オリフイ隔離弁3C	3V-CS-004C 分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
	抽出ライン隔離弁3号	3V-CS-007	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)				
			フロントハブキョ取替				
	封水戻りライン第1隔離弁3号	3V-CS-213	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)				
分解点検(電動機)							
封水戻りライン第2隔離弁3号	3V-CS-214	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					
		分解点検(電動機)					
格納容器減圧装置第1隔離弁3号	3V-DP-001	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
	格納容器減圧装置第2隔離弁3号 3V-DP-002	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
	消火系格納容器隔離弁3号 3V-FS-503	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
		グランドハットキ取替					52M
	制御用空気供給ヘッダ3A格納容器隔離弁 3V-IA-508A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	制御用空気供給ヘッダ3B格納容器隔離弁 3V-IA-508B	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	炉内核計装装置ガスヘッダライン第2隔離弁3号 3V-I-G-008	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
	炉内核計装装置ガスヘッダライン第1隔離弁3号 3V-I-G-009	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
	加圧器透しシタンガス分析ライン第1隔離弁3号 3V-RC-077	分解点検(弁本体)	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					104M
	加圧器透しシタンガス分析ライン第2隔離弁3号 3V-RC-078	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					104M
	加圧器透しシタンガス分析ライン第3号 3V-RC-084	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					104M
		グランドハットキ取替		52M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	加圧器逃がしタンク補給水隔離弁3号	3V-RC-095	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
		分解点検(駆動部)		52M			
	グラントハッセン取替	3V-RM-001	3V-RM-001	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
	格納容器空気モニタリング第2隔離弁3号	3V-RM-002	3V-RM-002	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)		104M		
			分解点検(駆動部)		52M		
	格納容器空気モニタリング戻り隔離弁3号	3V-RM-018	3V-RM-018	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)		104M		
			分解点検(駆動部)		52M		
安全注入テストライン第1戻り弁3号	3V-SI-144	3V-SI-144	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		104M			
		分解点検(駆動部)		52M			
グラントハッセン取替	3V-SI-145	3V-SI-145	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検		104M			
		分解点検(駆動部)		52M			
蓄圧タンク補給ライン隔離弁3号	3V-SI-147	3V-SI-147	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		104M			
		分解点検(駆動部)		52M			
安全注入テストライン第2戻り弁3号	3V-SI-165	3V-SI-165	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
		分解点検(駆動部)		78M			
蓄圧タンク窒素隔離弁3号	3V-SS-503	3V-SS-503	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
		分解点検(駆動部)		78M			
加圧器気相部サブライン隔離弁3号	3V-SS-523	3V-SS-523	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		78M			
		分解点検(駆動部)		78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
	ループ3A高温側および加圧器サンプリング 隔離弁	3V-SS-524 分解点検(弁本体)	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					78M
	ループ3A高温側サンプリング 隔離弁	3V-SS-543A 分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	ループ3B高温側サンプリング 第1隔離弁	3V-SS-543B 分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	ループ3B高温側サンプリング 第2隔離弁	3V-SS-544 分解点検(弁本体)	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					78M
		分解点検(電動機)					104M
							78M
	蓄圧タンク3Aサンプリング 隔離弁	3V-SS-563A 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					78M
		分解点検(電動機)					78M
	蓄圧タンク3Bサンプリング 隔離弁	3V-SS-563B 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					78M
		分解点検(電動機)					78M
	蓄圧タンク3Cサンプリング 隔離弁	3V-SS-563C 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					78M
		分解点検(電動機)					78M
	蓄圧タンクサンプリング 隔離弁3号	3V-SS-564 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					104M
		分解点検(電動機)					130M
							52M
	格納容器真空逃がし装置3A隔離弁	3V-VR-001A 分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
		分解点検(電動機)					130M
							52M
	格納容器真空逃がし装置3B隔離弁	3V-VR-001B 分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					52M
		分解点検(電動機)					130M
							52M

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
	格納容器真空逃がし弁3A	機能・性能試験	G3	1C	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		156M			
	格納容器真空逃がし弁3B	機能・性能試験	G3	1C	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		156M			
	格納容器冷却材ポンプ出口ライン第2隔離弁3号	3V-WL-032	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		3V-WL-078	分解点検(駆動部)		52M		
			分解点検(弁本体)		52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	格納容器冷却材ポンプ出口ライン第1隔離弁3号	3V-WL-078	分解点検(駆動部)	G3	104M		
			分解点検(弁本体)		52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
	格納容器冷却材ポンプ出口ライン第2隔離弁3号	3V-WL-079	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		104M		
			分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
	格納容器冷却材ポンプ出口ライン第1隔離弁3号	3V-WL-084	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
			分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
格納容器冷却材ポンプ出口ライン第2隔離弁3号	3V-WL-085	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		104M			
		分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
格納容器冷却材ポンプ出口ライン第1隔離弁3号	3V-WL-090	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		104M			
		分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
格納容器ポンプ出口第1隔離弁3号	3V-WL-124	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
格納容器ポンプ出口第2隔離弁3号	3V-WL-125	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		分解点検(弁本体)		130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備]	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の弁一式	分解点検 他 開放点検	G3 G3	13M~ 208M 1C	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査	[対象設備] ・アニオスシール
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	機能・性能試験 機能・性能試験(状態監視含む)	G3	1C	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	プラント運転中 [対象設備] ・格納容器スプレイポンプ3A,3B
原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備]	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	機能・性能試験 機能・性能試験(状態監視含む)	G3	6M	137 運転中安全系ポンプ機能検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検	G3	195M	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検 潤滑油入替	G3	130M 26M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検	G3	195M	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検 潤滑油入替	G3	130M 26M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	開放点検	G3	390M	89 1次系容器検査	
原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備]	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検(駆動部)		130M		
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検(電動機)		195M		
	原子炉格納施設[原子炉格納容器]その他の機器一式	分解点検(電動機)		195M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
	格納容器スプレッドポンプ3B入口弁	点検点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	格納容器スプレッド冷却器3A出口弁	点検点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	格納容器スプレッド冷却器3B出口弁	点検点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	よう素除去薬品タンク出口第1弁3A	点検点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	よう素除去薬品タンク出口第1弁3B	点検点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)					130M
		分解点検(電動機)					195M
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備] その他の弁一式	点検点検 他	G3,G4	13M~390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破断弁検査		
		分解点検(電動機)					195M
		分解点検					130M
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備] その他AIM弁一式	点検点検	G3	130M	86 1次系逆止弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
格納容器再循環ユニット3A	格納容器再循環ユニット3A	開放点検	G3	78M	77 1次系換気空調設備検査		
	格納容器再循環ユニット3B	開放点検	G3	78M	77 1次系換気空調設備検査		
	7ニュアス循環排気系	機能・性能試験	G3	1C	38 7ニュアス循環排気系機能検査		
	7ニュアス排気ファン3A	分解点検	G3	260M		(振動診断:1M)	
	7ニュアス排気ファン3A電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:1M)	
	7ニュアス排気ファン3B	分解点検	G3	260M		(振動診断:1M)	
	7ニュアス排気ファン3B電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:1M)	
	7ニュアス排気フィルタユニット3A	7ニュアス排気フィルタユニット3A	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1C	39 7ニュアス循環排気系フィルタ性能検査	
			機能・性能試験(漏えい率)		1C	39 7ニュアス循環排気系フィルタ性能検査	
			機能・性能試験		30C	77 1次系換気空調設備検査	
			機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1C	39 7ニュアス循環排気系フィルタ性能検査	
	7ニュアス排気ファン3B	7ニュアス排気ファン3B	機能・性能試験(漏えい率)		1C	39 7ニュアス循環排気系フィルタ性能検査	
機能・性能試験				30C	77 1次系換気空調設備検査		
分解点検(弁本体)			G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
分解点検(駆動部)				78M			
7ニュアス排気弁3B	7ニュアス排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
7ニュアス全量排気弁3A	7ニュアス全量排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
7ニュアス少量排気弁3A	7ニュアス少量排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉施設 〔その他設備〕	7-ニューアス少量排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	7-ニューアス戻り弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	7-ニューアス戻り弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	安全補機室空気浄化系	機能・性能試験	G3	1C	77 1次系換気空調設備検査	
		分解点検	G3	260M	(振動診断:6M)	
	安全補機室排気ファン3A	分解点検	G3	156M	(振動診断:6M)	
		分解点検	G3	260M	(振動診断:6M)	
	安全補機室排気ファン3B	分解点検	G3	156M	(振動診断:6M)	
		分解点検	G3	20C	77 1次系換気空調設備検査	
	安全補機室排気ファン3C	機能・性能試験	G3	260M		
		開放点検				
	タンク(タンク・ホレクター含む) 一式	機能・性能試験	G3	13M~144M	77 1次系換気空調設備検査	一部プラント運転中
		開放点検 他	G3	390M	89 1次系容器検査	
原子炉格納施設[圧力低減設備その他の安全設備] その他機器 一式	非破壊試験	G1,G3	10YP	177 1次系換気空調設備検査	[対象設備] ・PI調整剤貯蔵タンク	
	漏えい試験		1C			
772機器(供用期間中検査対象) 一式	非破壊試験	G3	10YP	144 重大事故等772機器供用期間中検査		
	漏えい試験		10YP			
(重大事故等772機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	104 773機器供用期間中検査	一部プラント運転中	
	漏えい試験		10YP			
773機器(供用期間中検査対象) 一式	非破壊試験	G3	10YP	104 773機器供用期間中検査		
	漏えい試験		10YP			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源)[非常用発電装置]	クラス1機器Ni基金金使用部位一式 (重大事故等クラス2機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	5YP~10YP	98 供用期間中特別検査のうちクラス1機器Ni基金金使用部位特別検査 144 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	
	クラス2管(原子炉格納容器内)一式 (重大事故等クラス2機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	98 供用期間中特別検査のうちクラス2管(原子炉格納容器内)特別検査 144 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	
	クラスMC容器(供用期間中検査対象)機器搬入口の圧力保持用ボルト締付付取(ボルト、ナット、ワッシャ、フランジ面)一式 (重大事故等クラス2機器供用期間中検査対象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	79 原子炉格納容器供用期間中検査	
	レスレイント 一式	外観点検	G3	10YP	113 レスレイント検査	
	クラス2機器及びクラス3機器(供用期間中検査対象外)、クラス4管の耐圧部並びに排気筒一式	外観点検	G3	10YP	103 構造健全性検査	格納容器排気筒、補助建屋排気筒は5定検で100%検査 一部アラウト運転中
	原子炉施設[その他設備] その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	52M~260M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
	原子炉施設[その他設備] その他AM弁 一式	分解点検	G3	156M		
	原子炉施設[その他設備] その他機器 一式	機能・性能試験	G3	12M~13M		アラウト運転中
	耐震クラスS,Bに属する支持構造物 一式	外観点検	G1~G3	10YP	102 耐震健全性検査	クラス1,2,3機器供用期間中検査対象機器を除く
	アイセル発電機 2台	機能・性能試験	G3	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査(アイセル発電機の作動検査) 53-2 非常用予備発電装置機能検査(アイセル発電機定格容量検査)	
	安全注入信号および格納容器スプレイ信号発信時に非常用アイセル発電機に電源を求めめる機器 非常用アイセル発電機3A	機能・性能試験	G2~G4	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査(アイセル発電機の作動検査)	
	非常用アイセル発電機3B	分解点検	G3	52M		(振動診断:6M)
	非常用アイセル発電機3A	分解点検	G3	52M		(振動診断:6M)
	外観点検	G3	13M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1C, 振動診断:6M, アイセル機開診断:6M)	
	非常調速装置試験		13M	133 非常用予備発電機付属設備検査		
	計測装置試験		13M	133 非常用予備発電機付属設備検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他の電源装置]	ディーゼル機関A号機シリンダ(ピストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M～104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
	非常用ディーゼル機関3B	外観点検	G3	13M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:IC, 赤外線診断:IC, 振動診断:6M, ディーゼル機関診断:6M)	
	ディーゼル機関B号機シリンダ(ピストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	非常調速装置試験			13M	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		計測装置試験			13M	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		分解点検	G3	13M～104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査		
		開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
	重油タンクA	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
	重油タンクB	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
	重油タンクC	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査		
	ディーゼル発電機附属設備 一式	分解点検 他	G3,G4	13M～260M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:IC[空気圧縮機、調速機]) (振動診断:IM[潤滑油アラミングポンプ、温水循環ポンプ、D/G潤滑油アラミングポンプ]電動機) (振動診断:IM[燃料弁冷却水ポンプ、D/G燃料弁冷却水ポンプ]電動機) (振動診断:IM[D/G燃料油移送ポンプ]電動機)	
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置] その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	26M～390M	133 非常用予備発電機付属設備検査 85 1次系安全弁検査			
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置] その他の機器 一式	分解点検 他	G2～G4	13M～104M	133 非常用予備発電機付属設備検査			
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他の電源装置]	蓄電池(非常用)	機能・性能試験	G3	1C	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査		
	蓄電池点検			13M			
	計装用電源装置	機能・性能試験 他	G3	13M	111 インバータ機能検査		
	4台						
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他の電源装置]	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他の電源装置] その他の機器 一式	電気試験 他	G3	13M～78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	39M～ 96M		
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器]	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [その他機器] その他機器 一式	特性試験 他	G3,G4	13M～ 104M		
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [発電機]	発電機設備 一式	分解点検 他	G1,G3,G4	13M～ 130M		
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [変圧器]	変圧器設備 一式	開放点検 他	G3	13M～ 195M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [しゃ断器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	26M～ 108M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) [その他機器]	その他発電用原子炉の附属施設(常用電源設備) その他機器 一式	内部・外部点検 他	G3,G4	12M～ 78M		一部プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラー)	補助ボイラー設備 一式	開放点検 他	G4	144M～ 216M※1	130 補助ボイラー開放検査※1 131 補助ボイラー性能検査※2 132 補助ボイラー設備検査※2	プラント運転中 (振動診断:6M)[補助ボイラー給水ポンプ] ※1 前回の点検後の運転時間が4000時間,又は起動回数が120回に達すると見込まれる時期までに定期事業者検査を実施する。 ※2 補助ボイラー性能検査及びび設備検査は,補助ボイラー開放検査に合わせて実施する。
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラー) [補助ボイラーに属する燃料燃焼設備]	燃料噴燃ポンプ3A	分解点検	G4	12Y		プラント運転中 (振動診断:6M)
		機能・性能試験		12Y	132 補助ボイラー設備検査	
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラー) [補助ボイラーに属する燃料燃焼設備]	燃料噴燃ポンプ3A電動機	分解点検	G4	CBM		(振動診断:6M)
		機能・性能試験		B	132 補助ボイラー設備検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(火災防護設 備) [消火設備]	燃料噴燃ポンプ3B	分解点検 機能・性能試験	G4	12Y 12Y	132 補助ボイラー設備検査	プラント運転中 (振動診断:6M)
	燃料噴燃ポンプ3B電動機	分解点検 機能・性能試験	G4	CBM B	132 補助ボイラー設備検査	(振動診断:6M)
	燃料噴燃ポンプ3C	分解点検 機能・性能試験	G4	12Y 12Y	132 補助ボイラー設備検査	プラント運転中 (振動診断:6M)
	燃料噴燃ポンプ3C電動機	分解点検 機能・性能試験	G4	CBM B	132 補助ボイラー設備検査	(振動診断:6M)
	消火ポンプ3A(電動)	機能・性能試験 分解点検	G4	1Y 10Y		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M) プラント運転中または定検停止中
	消火ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	1Y		
	消火ポンプ3B(ディーゼルエンジン)	機能・性能試験 部分点検	G3	1Y 1Y		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M, 潤滑油診断:1Y) プラント運転中または定検停止中
	消火ポンプ3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験 分解点検	G3	1Y 10Y		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M) プラント運転中または定検停止中
	消火系統機器(AM機能範囲)一式	取替	G3	CBM ※1		※1 巡視点検(1M)結果により取 替実施 一部プラント運転中 一部プラント運転中
	全域ハロン消火設備 一式	機能・性能試験	G3	12M～ 13M		
	防火タンク 一式	作動確認	G3,G4	130M～ 144M		プラント運転中
	煙等流入防止装置 一式	分解点検	G3	130M	84 1次系弁検査	
可搬型排煙装置(中央制御室)	作動確認	G3	1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(浸水防護施設) [外郭浸水防護設備] [内郭浸水防護設備]	可搬型排煙装置(中央制御室)電動機	作動確認	G3	1C		
	可搬型の排煙装置	分解点検(本体)	G3	130M		
	ほり酸ポンプ室耐火障壁	作動確認	G4	1C		
	貫通部シール	外観点検	G4	10C		
	その他発電用原子炉の附属施設(火災防護設備)[その他設備] その他機器 一式	特性試験 他	G4	12M~130M		一部アラート運転中
	海水ポンプエリア水密ハッチ 一式	開放点検	G3	26M		
	海水ポンプエリア水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中
	原子炉補助建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中
	原子炉建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中
	海水ピットポンプ室防護壁3号	外観点検	G3	1C		
その他発電用原子炉の附属施設(浸水防護施設) [その他設備]	浸水防護堰 一式	外観点検	G3	1C		
	ターミナルエレント部カバー 一式	外観点検	G4	5C		
	床ドレンライン逆止弁 一式	分解点検	G3	130M		84 1次系弁検査
	海面監視カメラ(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M		
	耐震型海水ピット水位計(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M		72 計測制御系監視機能検査
	蒸気漏えいの自動検知・遠隔隔離システム 一式	機能・性能試験 他	G4	13M~130M		84 1次系弁検査
	貫通部止水処理	外観点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中
	海水ピット堰3A	開放点検	G3	13M		167 海水ピット堰検査
	海水ピット堰3B	開放点検	G3	13M		167 海水ピット堰検査

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(緊急時対策所)	緊急時対策所(E.L.32m)	外観点検	高	1Y		プラント運転中または定検停止中
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中
		漏えい試験		6YP	140 緊急時対策所の居住性確認検査	
電巻防護対策設備	補助給水タンク/エネルギー防護壁3号	外観点検	G3	1C		
		外観点検	G3	1C		
		外観点検	G3	1C		
		外観点検	G3	1C		
		外観点検	G3	1C		
		外観点検	G3	1C		
		外観点検	高,低	1C		一部プラント運転中
土木建築設備	原子炉格納施設	非破壊試験		5Y		一部プラント運転中
		外観点検	高,低	1Y		プラント運転中または定検停止中
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検	高,低	1Y		プラント運転中または定検停止中
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検 他	高,低	1Y~5Y		プラント運転中または定検停止中
		総合性能試験	G3	1C	55 総合負荷性能検査	定検起動後
		機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
プラント総合	原子炉及びその附属設備(非常用予備発電装置を除く)	機能・性能試験 他	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
		機器				
全設機器	化学消防自動車	水槽付消防自動車				
		海水取水用水中ポンプ				
		諸機器				

2.点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料貯蔵設備〕	使用済燃料ピット広域水位(AIM)計測装置 一式	特性試験 他	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ピット監視カメラ(可搬型の使用済燃料ピット監視カメラ設備を含む。) 一式	特性試験 他	G3	13M～130M	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕	大型ポンプ車	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
	大型ポンプ車(泡混合機能付)	分解点検		10Y		プラント運転中または定検停止中
	7台	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		プラント運転中または定検停止中
	3台	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		プラント運転中または定検停止中
大型放水砲	2台	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		10Y		プラント運転中または定検停止中
小型放水砲	3台	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		10Y		プラント運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 水源確保用ホース 一式		外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		外観点検		10Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔その他設備〕	小型船舶 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	取水ポンプシフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	海水ポンプシフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	放水ポンプシフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	放水ポンプシフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	雨水排水口海洋シフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	放射性物質吸着剤 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕	原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 弁 一式	分解点検	G3	130M～ 156M		
		原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 アイソランズベース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕 放出用5mフレキングルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕	高圧注入ポンプ3B及び電動機冷却水屋外 放出用5mフレキングルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	マホールド(原子炉補機冷却水サージタンク用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	原子炉補機冷却水サージタンク壱素供給用 14mフレキングルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	壱素ポンプ(原子炉補機冷却水サージタンク用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型代替冷却水ポンプ接続用5mフレキングルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	格納容器雰囲気ガスファンフル冷却器冷却水屋外放出用21mフレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型代替冷却水ポンプ 一式	機能・性能試験	G3	1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	可搬型代替冷却水ポンプ電動機 一式	外観点検		1C		
	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	機能・性能試験	G3	1C		
	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	分解点検 他	G3	130M～ 156M	85 1次系安全弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] アイスクラスピス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却海水設備]	分解点検	G3	156M		
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等]	分解点検	G3	156M		
計測制御系統施設 [計測装置]	事故時監視計器 1個 圧力監視計器 5個 水位監視計器 2個 流量監視計器 2個 温度監視計器 2個 水素濃度監視計器	特性試験 他	G3	13M	35 プラント状態監視設備機能検査 72 計測制御系監視機能検査	
	計測制御系統施設 [計測装置] 弁 一式	分解点検	G3	156M		
	計測制御系統施設 [計測装置] その他機器 一式	外観点検	G3	13M		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
計測制御系統施設 [工学的安全施設等の 作動信号]	ATWS緩和設備 一式	特性試験	G3	13M	149 重大事故時安全停止回路機能検査	
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	計測制御系統施設 [制御用空気設備] 弁 一式	分解点検 他	G3	130M	85 1次系安全弁検査	
	窒素ボンベ(空気作動弁用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	マニホールド(空気作動弁用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	空気作動弁用フレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
計測制御系統施設 [その他設備]	代替格納容器雰囲気ガスサンプリング圧縮装置 一式	機能・性能試験	G3	1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	代替格納容器雰囲気ガスサンプリング圧縮装置 電動機 一式	外観点検		1C		
	中央制御室用可搬型照明 8台	機能・性能試験	G3	1C		
	可搬型計測器 一式	外観点検	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
	酸素濃度計(中央制御室用)	計器校正	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	二酸化炭素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	緊急時用携帯型通話設備 (緊急時用携帯型通話装置) 一式	単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	無線通信設備(無線通信装置(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	衛星電話設備(衛星電話(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
放射線管理施設 〔放射線管理用計装置〕	衛星電話設備(衛星電話(固定型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備 一式	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	計測制御系統施設 〔その他設備〕 弁 一式	分解点検	G3	156M			
	緊急時対策所エアモニタ 一式	特性試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型使用済燃料ピットエアモニタ 一式	特性試験	G3	12M～13M		76 放射線監視装置機能検査 プラント運転中または定検停止中	
	可搬型代替モニタ 一式	特性試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型モニタ 一式	特性試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型放射線計測器 一式	特性試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型ガスサンブラ 一式	機能・性能試験	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	可搬型気象観測設備 一式	特性試験	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	放射線管理施設 〔換気設備〕	緊急時対策所空気浄化系	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		緊急時対策所空気浄化ファンA	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
			分解点検		15Y		プラント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンA電動機	分解点検	G3	15Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	緊急時対策所空気浄化ファンB	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンB電動機	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンC	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		ファン運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンC電動機	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンユニットA	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
緊急時対策所空気浄化ファンユニットB	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中	
	機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中	
	機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中	
		開放点検		30Y		ファン運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備]	緊急時対策所空気浄化フィルタユニットC	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験(漏えい率)			164 可搬型換気空調設備検査		
		機能・性能試験			164 可搬型換気空調設備検査		
		開放点検					
	緊急時対策所空気浄化フィルタユニット電気加熱ユニット一式	タンク(防火タンク)一式	内部・外部点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
			作動確認				
			外観点検				
	緊急時対策所加圧装置機器一式	タクト一式	分解点検 他	G3	12M~117M	85 1次系安全弁検査	プラント運転中または定検停止中
			機能・性能試験				
			分解点検				
原子炉格納容器スプレイポンプ3号	代替格納容器スプレイポンプ3号電動機	機能・性能試験	G3	1C	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検			49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	静的触媒式水素再結合装置3A	静的触媒式水素再結合装置3B	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	(振動診断:1M)
						51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
						51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3C	静的触媒式水素再結合装置3D	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
						51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉格納施設 [その他設備]	静的触媒式水素再結合装置3E	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
	静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査		
	イクナイタ 13台	機能・性能試験	G3	1C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査		
	イクナイタ作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査		
	格納容器再循環系タクト開放機構 一式	作動確認	G3	10C			
	原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備] 弁 一式	分解点検 他	G3	13M～ 156M			
	泡混合器 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	水成膜泡消火薬剤(泡コソブテ、希釈率1%) 一式	外観点検	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中	
	原子炉施設 [その他設備]	重大事故等クワズ2機器(供用期間中検査対象) 一式	非破壊試験	G3	10YP	144 重大事故等クワズ2機器供用期間中検査	
		重大事故等クワズ3機器(供用期間中検査対象) 一式	漏えい試験		IC,10YP		
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [非常用発電装置]	重大事故等クワズ3機器(供用期間中検査対象) 一式	漏えい試験	G3	10Y	168 重大事故等クワズ3機器供用期間中検査		
		機能・性能試験	G3	IC	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査		
		分解点検		52M	157 その他非常用発電装置の分解検査		
		潤滑油入替		26M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
	空冷式非常用発電装置4号	機能・性能試験 分解点検 潤滑油入替	G3	IC 52M 26M	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査 157 その他非常用発電装置の分解検査	
	No.1 300kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.2 300kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.3 300kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.1 75kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.2 75kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	No.3 75kVA 電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	300kVA 電源車用変圧器3A	内部・外部点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	300kVA 電源車用変圧器3B	内部・外部点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	300kVA 電源車用変圧器3C	内部・外部点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	300kVA電源車中継端子盤A-1	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤A-2	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤B-1	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤B-2	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車用電源接続ユニット1	コントロールセンタ点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット2	コントロールセンタ点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット3	コントロールセンタ点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット4	コントロールセンタ点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	緊急時対策所用発電機	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	軽油タンク3号	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査	
	マイクロリー(マイクロリー車載送油用 19.5mまたは20mホースを含む)	機能点検	G3	0.25Y		プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)[非常用発電装置] 燃料補給用ホース等 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)[非常用発電装置] 弁 一式	分解点検	G3	156M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) 〔その他の電源設備〕	代替動力変圧器3号	内部・外部点検	G3	4C		
	代替電気設備受電盤3号	遮断器点検	G3	52M		
	代替計装用変圧器盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	代替計装用分電盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タンク3B出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タンク3A,3C出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所用発電機中継端子盤A	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所コントロールセンタ	コントロール点検	G3	4C		
	緊急時対策所100V分電盤(1)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(2)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(3)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(4)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(5)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所100V分電盤(6)	内部・外部点検	G3	1C		
緊急時対策所空調用分電盤	内部・外部点検	G3	1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施設) [内郭浸水防護設備]	可搬型整流器3A	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3B	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3C	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型直流電源装置中継端子盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	可搬型直流電源装置切換盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄電池切換盤3A	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄電池切換盤3B	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄電池(重大事故等対処用) 2組(60個/組)	機能・性能試験 蓄電池点検	G3	1C 13M	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)[その他の電源装置] その他機器 一式	機能・性能試験 他	G3,G4	12M~ 13M	163 可搬型代替電源設備検査	プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施設) [内郭浸水防護設備]	余熱除去冷却器室漏えい防止堰3A,3B 格納容器スプレイ冷却器室漏えい防止堰 3A,3B	外観点検 外観点検	G3 G3	1C 1C	
その他発電用原子炉の 附属施設(緊急時対策 所)	酸素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)	2台 単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	二酸化炭素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)	2台 単体調整試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
全般機器	ホイールローダ 一式	機能・性能試験	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中

3. 点検計画(1,2,3号機共用設備)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔その他設備〕	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔その他設備〕 その他の弁 一式	分解点検	G3	3Y		プラント運転中
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔その他設備〕 その他機器 一式	目視点検	G4	5Y		プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備〕	2棟 固体廃棄物貯蔵庫 (1,2,3号機共用)	外観点検 他	低	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕	1棟 蒸気発生器保管庫 (1,2,3号機共用)	外観点検 他	低	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備〕	機能・性能試験		G4	5Y	66 固体廃棄物処理系統却却機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕	分解点検 他		G4	4Y~ 16Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕	分解点検 他		G3~G5, 低	1Y~ 12Y		プラント運転中または定検停止中 一部CBMあり 一部BDMあり 一部点検実施
放射線管理施設 〔放射線管理用計測装置〕	3台 1. エリアモニタ 4台 2. プロセスモニタ	特性試験	G3	13M	76 放射線監視装置機能検査	プラント運転中または定検停止中
	1台 モニタリングステーション	特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
	4台 モニタリングポスト	特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
	2台 移動式モニタリング設備	特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射線管理施設 〔放射線管理用計測装置〕 その他機器 一式	単体調整試験 他		G3	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
放射線管理施設 [換気設備]	前処理室排気ファン	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	前処理室排気ファン電動機	機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y		
	焼却炉建家排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y		
	焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y		
	焼却炉建家排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合せて実施 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンC	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンC電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮棟給気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮棟給気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	高圧圧縮棟排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮棟排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		
	高圧圧縮棟排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮棟排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		
	高圧圧縮棟排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮棟排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	前処理室排気フィルタユニット	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気フィルタユニットA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気フィルタユニットB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
	高圧圧縮機排気フィルタユニット	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
	タンク(タンク・ホッパー・タ防火タンク、手動タンクを含む) 一式	機能・性能点検 他	G4	4Y～15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の附属施設 [電気設備]	変圧器設備 一式	開放点検 他	G3	36M～182M		プラント運転中または定検停止中
	しゃ断器 一式	しゃ断器点検 他	G3	6Y		プラント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設[電気設備] その他機器 一式	内部・外部点検 他	G3	6Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
その他発電用原子炉の附属施設(火災防護設備) 〔消火設備〕	ディーゼル駆動消火ポンプ/ディーゼルエンジン	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M,潤滑油診断:1Y)
		分解点検		10Y		
		部分点検		1Y		
	ディーゼル駆動消火ポンプ	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		6Y		
	電動消火ポンプ	機能・性能試験	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
		分解点検		6Y		
	電動消火ポンプ/電動機	機能・性能試験	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
		取替		CBM ※1		
		消火系統機器(AM機能範囲) 一式		G3		

4.行政指導文書の点検指示による点検

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉本体 [炉心]	再使用予定の燃料集合体	外観点検(最下部支持格子内の隙間確認) ※一式	G3	IC		平成22-02-03原院第3号(NISA-161a-10-1) ※漏えい事象に係る知見を踏まえ選定

伊方発電所第3号機
第15回施設定期検査時の安全管理の計画

記載例

: 機能要求なし

: 機能要求あり

: 機能要求あり (条件付)

なお、上記においても要求除外となる場合がある。詳細は、伊方発電所原子炉施設保安規定を参照。

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		並列 V																	
RCS水位		RCS降溫			R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		並列 V						
RCS水位		キャビティ満水			RCS満水		ミッドループ		RCS全ブロー		1次系弁機器点検		R/V復旧		出力上昇試験				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2	6-2	6-2	外	5-1	5-2	4	5-1	4	3
未臨昇維持機能	第19条 停止余裕	モード3, 4	・停止余裕が1.8%Δk/k以上であること	x	x											x			
	第21条 減速材温度係数	モード5	・停止余裕が1.0%Δk/k以上であること ・減速材温度係数が $-78 \times 10^{-5} \Delta k/k/^\circ C$ 以上であること			x	x								x				
	第33条 許漏および制御設備 (原子炉保護系計装)	モード3, 4, 5 (原子炉トリップしや断器が閉じ、制御棒の引抜きが行える場合)	・原子炉保護系論理回路が4系統動作可能であること ・手動原子炉トリップが2チャンネル動作可能であること ・線源領域中性子束高が2チャンネル動作可能であること ・線源領域中性子束高が1チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ
放射性物質格納機能	第80条 1次冷却材中のほう素濃度	モード6 (原子炉トリップしや断器が開放されている場合)	・1次冷却材中のほう素濃度が4,400ppm以上であること					Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ
	第47条 蒸気発生器細管 漏えい監視	モード3, 4	・蒸気発生器細管に漏えいがないこと ・蒸気発生器細管漏えい監視装置である蒸気発生器ブローダウン水モニタが動作可能であること(プラント状態により監視できない場合は洗浄中は除く。)	x	x											x			
	第48条 余熱除去系への漏えい監視	モード3, 4 (余熱除去系隔離弁が閉止している場合)	・1次冷却系から余熱除去系への漏えいがないこと(漏えいがないこととは、余熱除去系の漏がし弁が作動していないことをいう。)	x	Δ												Δ		
原子炉格納容器	第49条 1次冷却材中のほう素濃度	モード3 (1次冷却材温度が280°C以上の場合)	・1次冷却材中のほう素濃度が $3.2 \times 10^4 \text{ Bq/cm}^3$ 以下であること	Δ	Δ														Δ
	第55条 原子炉格納容器	モード3, 4	・原子炉格納容器の機能が健全であること ・原子炉格納容器圧力が0.0098MPa(gage)以下であること ・エアロックが動作可能であること(動作可能であることは、エアロックのインターロック機構が健全であること、およびエアロックが閉止可能(閉止状態であることを含む)であることをいう。)(モード4の原子炉格納容器バージ後、直ちに閉止できることを条件にエアロックの両方のドアを開放する場合、運転上の制限を適用しない。) ・格納容器隔離弁が動作可能であること(動作可能であることは、閉止可能(閉止状態であることを含む)であることをいう。)	x	x	x	x									x	x	x	x
原子炉格納容器スプレイス	第57条 原子炉格納容器スプレイス	モード3, 4	・原子炉格納容器スプレイス2系統が動作可能であること(原子炉格納容器スプレイス系の弁閉閉点検を行う場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。) ・ほう素除去薬品タンクのヒドランジ濃度が35wt%以上であること ・ほう素除去薬品タンクのヒドランジ溶存量(有効水量)が1.6m ³ 以上であること	x	x											x	x	x	x

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		並列 ▽																	
RCS水位		RCS降溫			R/V開放			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列 ▽		
		キャビティ満水			R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験			出力上昇試験		
		RCS満水			R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験			出力上昇試験		
		ミッドループ			R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験			出力上昇試験		
		RCS全ブロー			R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験			出力上昇試験		
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
放射線物質格納機能	第58条 アニュラス空気浄化系	モード3、4	アニュラス空気浄化系2系統が動作可能であること	×	×										×		×	×	
	第59条 アニュラス	モード3、4	アニュラスの機能が健全であること(アニュラス内点検、エアロロック点検を行う場合、運転上の制限を適用しない。)	×	×										×		×	×	
	第61条 主蒸気隔離弁	モード3	主蒸気隔離弁が閉止可能であること(閉止状態にある主蒸気隔離弁については、運転上の制限を適用しない。)	×														×	
	第62条 主給水隔離弁、主給水制御弁、主給水制御弁および主給水バイパス制御弁	モード3	主給水隔離弁、主給水制御弁および主給水バイパス制御弁が閉止可能であること(閉止または手動弁で隔離された状態にある主給水隔離弁、主給水制御弁または主給水バイパス制御弁については、運転上の制限を適用しない。)	×														×	
	第81条 原子炉キャビティ水位	モード6-2(キャビティ高水位)原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上)		原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上であること(計画的な原子炉キャビティ水位引きによりモード6(キャビティ低水位)に移行する場合、運転上の制限を適用しない。)						△									
蒸気熱除去機能	第82条の2 原子炉格納容器貫通部	モード5、6	機器ハッチが全ポートで閉じられていること(原子炉格納容器内で燃料移動を行っていない場合は、遅やかに閉止できることを条件(1次冷却材ポンプ停止中)で蒸気熱除去系による冷却時において、加圧器安全弁が動作可能であることおよび加圧器水位が10%から50%の範囲内にある場合、原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上である場合、1次冷却系の水位が原子炉格納容器フランジ面-30cm以上である場合(燃料取出前の原子炉格納容器のふたを開放してから原子炉キャビティ水位張り完了までの期間において、炉心崩壊熱が2MW未満と評価できる場合、燃料格納容器の原子炉キャビティ水位張り開始から1次冷却系水張り開始までの期間において、炉心崩壊熱が2MW未満と評価できる場合)に開放することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)																
	第83条 使用済燃料ピット水位および水温度	全モード	使用済燃料ピット水位がEL 31.7m以上であること(照射済燃料の移動を行っていない場合は、運転上の制限を適用しない。)	×	×													×	
蒸気熱除去機能	第36条 1次冷却系	モード3	制御棒の引抜操作が行える状態である場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が運転中であること(制御棒引抜操作が行える状態とは、原子炉トリップおよび断器が投入され、制御棒クラスター駆動装置(MGセット)による電源が制御棒駆動装置に供給されている状態をいう。)															×	
	第37条 1次冷却系	モード4	制御棒の引抜操作が行える状態でない場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること															×	

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽										並列 ▽		
RCS水位		RCS降溫		R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		出力上昇試験		
RCS水位		キャビティ満水		RCS満水		ミッドループ		RCS全ブロー		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験
項目	保安規定条文	要求モード	関連設備											
第38条 1次冷却系	第38条 1次冷却系	モード5-1 (1次冷却系非満水)	<p>要求内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余熱除去系1系統が運転中であること(計画的にモード4に加熱する場合は、蒸気発生器1基以上の水位(領域)が計器スパンの5%以上であることを条件に、すべての余熱除去系を隔離すること)が許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。) (計画的にモード4に加熱するために1次冷却材ポンプを起動する場合は、他の余熱除去ポンプが動作可能であることを条件に、1次冷却材ポンプの起動前から起動後までの1時間に限り、当該余熱除去ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。) ・他の余熱除去系が動作可能もしくは運転中であるか、2基以上の蒸気発生器の水位(領域)が計器スパンの5%以上であること(計画的にモード4に加熱することを条件に、すべての余熱除去系を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。) ・余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること(1次冷却材ポンプによる1次冷却系空気抜きを行う場合は、2時間に限り、すべての余熱除去系を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。)(ポンプの切替を行う場合は、条件(炉心出口温度が飽和温度より5.6℃以上下回るように維持されていること、1次冷却材中のほう素濃度が低下する操作が行われていないこと、1次冷却系水量低下につながる操作が行われていないこと)すべてを満足させることにより、15分に限り、すべての余熱除去ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。)(余熱除去ポンプを用いて1次冷却系の真空脱気運転を行っている場合は、余熱除去系への切替操作が可能であることおよび他の1系統が運転中であることを条件に、1系統を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。)(1次冷却材ポンプのタギングトリックの計測を行う場合は、2時間に限り、すべての余熱除去ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足してはみない。) 											
第39条 1次冷却系	第39条 1次冷却系	モード5-2 (1次冷却系非満水)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次冷却系 ・余熱除去系 ・余熱除去ポンプ 											
第40条 1次冷却系	第40条 1次冷却系	モード6-2 (キャビティ高水位)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次冷却系 ・余熱除去系 ・余熱除去ポンプ ・原子炉キャビティ 											
第41条 1次冷却系	第41条 1次冷却系	モード6-1 (キャビティ低水位)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次冷却系 ・余熱除去系 ・余熱除去ポンプ ・原子炉キャビティ 											
第60条 主蒸気安全弁	第60条 主蒸気安全弁	モード3 (原子炉起動時のモード3から、主蒸気安全弁機能検査が完了するまでの間を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・主蒸気安全弁 											
第63条 主蒸気遠がし弁	第63条 主蒸気遠がし弁	モード3、モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> ・主蒸気遠がし弁 											
第64条 補助給水系	第64条 補助給水系	モード3	<ul style="list-style-type: none"> ・補助給水系 ・電動補助給水ポンプ ・タービン動補助給水ポンプ 											

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽ RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料棒荷 各種試験 並列 ▽ 出力上昇試験 起動試験																	
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
前導熱除去機能	第04条 補助給水系	モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> 補助給水ポンプによる1系統以上が動作可能であること 	△											△				
		モード3、モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> 補助給水タンク水量(有効水量)が610m³以上であること 	△												△			
炉心冷却機能	第33条 計測および制御設備 (工業的安全施設等作動計表)	モード3、4	<ol style="list-style-type: none"> 非常用炉心冷却系作動 <ul style="list-style-type: none"> 非常用炉心冷却系作動論理回路が2系統動作可能であること (原子炉保護系統論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間以内に、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 非常用炉心冷却系作動が2チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器スプレイ系作動 <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器スプレイ系作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系統論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間以内に、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 原子炉格納容器スプレイ系作動が4チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器隔離(格納容器隔離A) <ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離A作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系統論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間以内に、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 格納容器隔離A手動起動が2チャンネル動作可能であること 非常用炉心冷却系作動による格納容器隔離A作動(1)非常用炉心冷却系作動に同じ 原子炉格納容器隔離B(格納容器隔離B) <ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離B作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系統論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間以内に、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 原子炉格納容器スプレイ系作動による格納容器隔離B作動(2)原子炉格納容器スプレイ系作動(手動起動)に同じ 格納容器隔離Aと0.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器隔離A作動(3)格納容器隔離Aに同じ 6.6kV非常用母線電圧低計表が1母線あたり3チャンネル動作可能であること 	X	X											X	X	X	X
		モード3、4	<ol style="list-style-type: none"> 非常用炉心冷却系作動 <ul style="list-style-type: none"> 非常用炉心冷却系作動論理回路 非常用炉心冷却系作動起動信号検出、伝送ライン 原子炉格納容器スプレイ系作動論理回路 <ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器スプレイ系作動論理回路 原子炉格納容器スプレイ系作動起動信号検出、伝送ライン 格納容器隔離A作動論理回路 <ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離A作動論理回路 格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン 格納容器隔離B作動論理回路 <ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離B作動論理回路 原子炉格納容器スプレイ系作動起動信号検出、伝送ライン 格納容器圧力異常高(高3)信号検出、伝送ライン 格納容器隔離Aと0.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路 <ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離A作動論理回路 非常用炉心冷却系作動論理回路 格納容器隔離A手動起動信号検出、伝送ライン 非常用炉心冷却系作動起動信号検出、伝送ライン 6.6kV非常用母線電圧低信号検出、伝送ライン 	X	X												X	X	X

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		検査項目																				
RCS水位		RCS水位			RCS降溫			R/V開放			燃料取出			燃料棒荷			各種試験			並列		
RCS水位		キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			出力上昇試験		
RCS水位		RCS全ブロー			RCS全ブロー			RCS全ブロー			RCS全ブロー			RCS全ブロー			RCS全ブロー			RCS全ブロー		
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト'外	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	5-1	4	5-1	4	3	
炉心冷却機能	第33条 制御設備 (工学的安全施設等作動計装)	モード3, 4	(6) 格納容器換気系隔離 ・格納容器換気系隔離作動論理回路が2系統動作可能であること ・原子炉格納容器スプレイスライ系作動(手動起動)による格納容器換気系隔離作動 (2) 原子炉格納容器スプレイスライ系作動(手動起動)に同じ ・格納容器隔離A作動(手動起動)による格納容器換気系隔離作動 (3) 格納容器隔離A作動(手動起動)に同じ ・非常用炉心冷却系作動による格納容器換気系隔離作動 (1) 非常用炉心冷却系作動に同じ	x	x											x						
		モード3	(1) 非常用炉心冷却系作動 ・格納容器圧力高(高1)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (2) 原子炉格納容器スプレイスライ系作動 ・格納容器圧力異常高(高3)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (3) 格納容器隔離B ・格納容器圧力異常高(高3)による格納容器隔離B作動 (2) 原子炉格納容器スプレイスライ系作動に同じ	x	x											x						
		モード3(P-11以上)	・非常用炉心冷却系作動 ・原子炉圧力低および加圧器水位低が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン圧力異常高(高2)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△	△											△						
		モード3 (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン隔離作動論理回路が2系統動作可能であること(原子炉保護系論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン隔離手動起動可能であること ・格納容器圧力異常高(高2)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△	△											△						
		モード3(P-11以上) (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△	△											△						
		モード3(P-11未満) (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン圧力減少率が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△	△											△						
		モード3 (主給水隔離弁、主給水制御弁および制御バス制御弁が閉止または隔離されている場合を除く)	主給水隔離 ・主給水隔離作動論理回路が2系統動作可能であること ・主給水隔離手動起動可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・非常用炉心冷却系作動による主給水隔離 ・モード3, 4(1)非常用炉心冷却系作動に同じ	△	△											△						

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽										並列 ▽					
RCS水位		RCS降溫		R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		出力上昇試験					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3
炉心冷却機能	第33条 計測および制御 設備 (工学的な安全施設等作動計装)	モード3 (主給水制御弁および主給水バイパス制御弁が閉止または閉塞されている場合を除く)	主給水隔離 ・1次冷却材平均温度低が4チャンネル動作可能であることおよび原子炉保護系計装(原子炉保護系論理回路の4系統、手動原子炉トリップの2チャンネル、線源領域中性子束高の2チャンネル)が動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) インターロック ・P-11インターロックのため、加圧器圧力が4チャンネル動作可能であること	△													△
		モード3 (P-11以上)	(1) 1次冷却系計装 ・1次冷却材圧力が2チャンネル動作可能であること ・加圧器水位が2チャンネル動作可能であること ・1次冷却材温度(広域)(高温側)が3チャンネル動作可能であること ・1次冷却材温度(広域)(低温側)が3チャンネル動作可能であること (2) 化学体積制御系計装 ・ほう酸タンク水位が2チャンネル動作可能であること	△													
第33条 計測および制御 設備 (事故時監視計装)		モード3	(3) 主蒸気および給水、補助給水計装 ・主蒸気ライン圧力が主蒸気ライン毎に2チャンネル動作可能であること ・補助給水タンク水位が2チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器水位(広域)が3チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器水位(狭域)が蒸気発生器毎に2チャンネル動作可能であること ・補助給水流量が3チャンネル動作可能であること (4) 燃料取替用水系計装 ・燃料取替用水タンク水位が2チャンネル動作可能であること	×													×
			(5) 原子炉格納容器関連計装 ・格納容器再循環サンプ水位(広域)が2チャンネル動作可能であること ・格納容器再循環サンプ水位(狭域)が2チャンネル動作可能であること ・原子炉格納容器内圧力が2チャンネル動作可能であること ・原子炉格納容器内温度が2チャンネル動作可能であること ・原子炉格納容器内高レンジエリアモニタ(低レンジ)が2チャンネル動作可能であること ・原子炉格納容器内高レンジエリアモニタ(高レンジ)が2チャンネル動作可能であること (6) 原子炉補機冷却系計装 ・原子炉補機冷却水サージタンク水位が2チャンネル動作可能であること (7) 制御用空気系計装 ・制御用空気圧力が2チャンネル動作可能であること (8) 非常用炉心冷却系計装 ・高圧注入流量が2チャンネル動作可能であること ・低圧注入流量が2チャンネル動作可能であること	×													×

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽										並列 ▽																									
RCS水位		キャビティ満水		RCS満水		ミッドループ		RCS全ブロー		要求モード		保安規定条文		項目		RCS降溫		R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		出力上昇試験											
項目	保安規定条文	モード3 (1次冷却系圧力が6.8MPa以上を越える場合)	モード3	モード4	モード3、4	モード3、4	モード3、4	モード3	モード3(P-11以上)	モード5、6、照射済燃料移動中	モード3、4、5、6、照射済燃料移動中	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	4	3									
項目	保安規定条文	モード3 (1次冷却系圧力が6.8MPa以上を越える場合)	モード3	モード4	モード3、4	モード3、4	モード3、4	モード3	モード3(P-11以上)	モード5、6、照射済燃料移動中	モード3、4、5、6、照射済燃料移動中	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	4	3									
炉心冷却機能	第50条 蓄圧タンク	蓄圧タンクのほう素濃度が4,400ppm以上であること 蓄圧タンクのほう素水量(有効水量)が29.0m ³ 以上であること 蓄圧タンクの圧力が4.04MPa(gage)以上であること 蓄圧タンクの出口隔離弁が全開であること	高圧注入系の2系統が動作可能であること(非常用炉心冷却系の弁閉閉点検を行う場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。) 蓄圧タンクの水張りを行う場合は、高圧注入系への切替操作が可能である状態であることを条件に、動作不能とはみなさない。 低圧注入系の2系統が動作可能であること(非常用炉心冷却系の弁閉閉点検を行う場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。)	高圧注入系または低圧注入系1系統以上が動作可能であること(非常用炉心冷却系の弁閉閉点検を行う場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。) 低圧注入系1系統以上が動作可能であること(非常用炉心冷却系の弁閉閉点検を行う場合、2時間に限り、運転上の制限を適用しない。) 高圧注入系への切替操作が可能な状態であることを条件に、動作不能とはみなさない。 低圧注入系への切替操作が可能な状態であることを条件に、動作不能とはみなさない。	燃料取替用水タンクのほう素濃度が4,400ppm以上であること 燃料取替用水タンクのほう素水量(有効水量)が1,700m ³ 以上であること	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 非常用炉心冷却系論理回路が2系統動作可能であること (原子炉保護系論理回路の機能検査時においては、残り1系統が動作可能であることを条件に、2時間に限り、1系統をバイパスすることができる。この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 非常用炉心冷却系作動手動起動が2チャンネル動作可能であること	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器圧力高(第1)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 原子炉圧力低および加圧器水位低が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) 主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が1系統動作可能であること	6.8kV非常用母線電圧低検出が所要の1母線あたり3チャンネル動作可能であること	蓄圧タンク 蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	蓄圧タンク 蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	非常用炉心冷却系 充電系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 充電系	燃料取替用水タンク	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 格納容器圧力高(高1)信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 原子炉圧力低信号検出、伝送ライン 加圧器水位低信号検出、伝送ライン 主蒸気ライン圧力低信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路	6.8kV非常用母線電圧低検出、伝送ライン	蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	非常用炉心冷却系 充電系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 充電系	燃料取替用水タンク	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 格納容器圧力高(高1)信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 原子炉圧力低信号検出、伝送ライン 加圧器水位低信号検出、伝送ライン 主蒸気ライン圧力低信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路	6.8kV非常用母線電圧低検出、伝送ライン	蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	蓄圧タンク出口隔離弁 非常用炉心冷却系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 原子炉格納容器再循環サブ	非常用炉心冷却系 充電系 高圧注入ポンプ 余熱除去ポンプ 充電系	燃料取替用水タンク	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動論理回路 非常用炉心冷却系作動手動起動信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 格納容器圧力高(高1)信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路 原子炉圧力低信号検出、伝送ライン 加圧器水位低信号検出、伝送ライン 主蒸気ライン圧力低信号検出、伝送ライン	非常用ディーゼル発電機起動論理回路	6.8kV非常用母線電圧低検出、伝送ライン

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文	要求モード	主要工程																
			RCS水位		RCS全プロロー														
			キャビティ満水	RCS満水	ミッドグループ	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	モト'外	各種試験	並列
電源供給	第72条の3 外部電源	モード3, 4, 5, 6 および 使用済燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	外部電源3回線以上が動作可能であること(外部電源の回線数は、当該原子 炉に対する個々の非常用高圧母線すべてに対して電力供給することができる発 電所外からの送電線の回線数とする。)(送電線事故の発生時は、運転上の制 限を適用しない。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第73条 ディーゼル発電 機	モード3, 4	・非常用ディーゼル発電機2基が動作可能であること(予備潤滑運転(ターニン グ、エアラン)を行う場合、運転上の制限を適用しない。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第74条 ディーゼル発電 機	モード5, 6および使用済 燃料ピットに燃料体を貯蔵 している期間	・非常用ディーゼル発電機2基が動作可能であること(非常用ディーゼル発電機 の予備潤滑運転(ターニング、エアラン)を行う場合、運転上の制限を適用しな い。)(非常用ディーゼル発電機には、非常用発電機1基を含めることができる。 非常用発電機とは、所要の電力供給が可能なものという。なお、非常用発電機 は複数の号炉で共用することができる。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第75条 ディーゼル発電 機の燃料油、潤 滑油および始動 用空気	モード3, 4, 5, 6および使 済燃料ピットに燃料体を 貯蔵している期間	・所要の非常用ディーゼル発電機の燃料油貯蔵槽および重油タンクの油量(保 有油量)が258kL以上であること(燃料油貯蔵槽129kL以上および重油タンク 129kL以上をいう。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第76条 非常用直流通電	モード3, 4	・非常用直流通電2系統(蓄電池/非常用および充電器が動作可能であること (充電器は充電器または後備充電器のいずれかを用い、両方が機能喪失となっ て動作不能とみならず。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第77条 非常用直流通電	モード5, 6および照射済 燃料移動中	・所要の設備の維持に必要な非常用直流通電母線に接続する系統(蓄電池/非常用) および充電器が動作可能であること(充電器は充電器または後備充電器のい ずれかを用い、両方が機能喪失となつて動作不能とみならず。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第78条 所内非常用母線	モード3, 4	・非常用高圧母線2回線、非常用低圧母線4回線、非常用直流通電母線2回線およ び非常用計装用母線4回線が受電していること(所内非常用母線の電源の自動 切替の間は、運転上の制限を適用しない。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第79条 所内非常用母線	モード5, 6および照射済 燃料移動中	・所要の設備の維持に必要な非常用高圧母線、非常用低圧母線、非常用直流通 電母線および非常用計装用母線が受電していること(所内非常用母線の電源の自 動切替の間は、運転上の制限を適用しない。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
海水系統他	第66条 原子炉補機冷却 水系	モード3, 4	・原子炉補機冷却水系2系統が動作可能であること	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽														
RCS水位		RCS降溫			R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		並列 ▽			
RCS水位		キャビティ満水			R/V開放		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験		出力上昇試験			
RCS水位		RCS満水			R/V開放		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験		出力上昇試験			
RCS水位		ミッドループ			R/V開放		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験		出力上昇試験			
RCS水位		RCS全ブロー			R/V開放		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験		出力上昇試験			
項目	保安規定案文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2'外	5-1	5-2	4	5-1	4	3
海水系統他	自主保安 原子炉補機冷却 水系	モード5、6および使用済 燃料ピットに燃料体を貯蔵 している期間	・原子炉補機冷却水系1系統が動作可能であること													
		モード3、4	・原子炉補機冷却海水系2系統が動作可能であること													
制御用空気系	第67条 原子炉補機冷却 海水系	モード5、6および使用済 燃料ピットに燃料体を貯蔵 している期間	・原子炉補機冷却海水系1系統が動作可能であること													
		モード3、4	・制御用空気系2系統の圧力が0.60MPa[gage]以上であること													
その他	第33条 計測および制御 設備 (中央制御室換 気系隔離計装)	モード3、4および使用済 燃料ピットでの照射済燃料 移動中	・中央制御室換気系隔離動作論理回路が2系統動作可能であること ・中央制御室換気系隔離動作論理回路が2系統動作可能であること													
		モード3、4	・非常用炉心冷却系動作論理回路が2系統動作可能であること (原子炉保護系論理回路の機能検査時には、残り1系統が動作可能である ことを条件に、2時間に限り、1系統をバイパスすることができ、この場合、バ イパスした系統を動作不能とはみなさない。) ・非常用炉心冷却系動作論理回路が2系統動作可能であること													
その他	第68条 制御用空気系	モード3	・格納容器圧力高(高1)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネル が動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができる。この 場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)													
		モード3(P-11以上)	・原子炉圧力低および加圧器水位低が4チャンネル動作可能であること(残りの 3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることが できる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残り の3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスするこ とができる。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)													
その他	第33条 計測および制御 設備 (中央制御室外 原子炉停止装 置)	モード3、4	以下の設備が動作可能であること ・充てんポンプ ・加圧器後備ヒータ ・抽出オリフィス隔離弁 ・原子炉補機冷却水ポンプ ・海水ポンプ ・電動補助給水ポンプ ・蒸気発生器(広域)水位計 ・主蒸気圧力計 ・加圧器水位計 ・線源領域中性子束計 ・1次冷却材圧力計(広域) ・1次冷却材温度計(広域)(低温側)													
		モード4	・余熱除去ポンプが動作可能であること													
その他	第33条 計測および制御 設備 (中央制御室外 原子炉停止装 置)	モード3	・ほう酸ポンプが動作可能であること ・加圧器圧力計が動作可能であること													
		モード3	・加圧器圧力計が動作可能であること													

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		並列 V 各種試験														
RCS水位		RCS放			燃料取出			燃料挿荷			出力上昇試験					
RCS水位		R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験					
RCS水位		R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			出力上昇試験					
RCS水位		R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			出力上昇試験					
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト'外	6-2	6-1	5-1	4	5-1	3
その他	第33条 計測および制御 設備 (燃料落下および 燃料採取設備 空気浄化系計 装)	使用済燃料ピットでの照射 汚染移動中 (照射終了後、所定の期 間を経過した照射済燃料 を取り扱う場合は除く)	要求内容 ・燃料採取機空気浄化系作動論理回路が2系統動作可能であること ・燃料落下検知が2チャンネル動作可能であること	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	第35条 1次冷却材の温 度・圧力および1 次冷却材温度変 化率	通常の1次冷却系の加 熱・冷却時、原子炉停 止(異常時を除く。)	(1) 1次冷却材温度・圧力が原子炉容器の非延性破壊防止のための1次冷却材 温度・圧力の制限範囲内であること (2) 1次冷却材温度変化率が以下の制限値内であること 原子炉容器：55°C/h以下 加圧器加熱率：55°C/h以下 加圧器冷却率：110°C/h以下	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	第42条 加圧器	モード3	・加圧器の水位が計器スパンの94%以下であること ・所内非常用母線から受電している加圧器ヒータ2系統が動作可能であること	x												x
	第43条 加圧器安全弁	モード3、4 (1次冷却材温度が130°C を超える)	・加圧器安全弁すべてが動作可能であること	x	△									△		x
	第44条 加圧器透かし弁	モード3	・加圧器透かし弁すべてが動作可能であること ・加圧器透かし元弁すべてが動作可能であること	x												x
	第45条 低温過加圧防護	モード4 (1次冷却材温度が130°C 以下の場合、ただし加圧 器透かし弁が低圧設定に なるまでの間を除く) モード5、6 (原子炉容器のふたが閉 められている場合)	・2台の加圧器透かし弁が低圧設定で動作可能であり、2台の加圧器透かし元弁 が閉状態であること、または1台以上の加圧器安全弁が取り外されていること ・動作可能な高圧注入ポンプが1台以下であること ・蓄圧タンク全基が隔離されていること(1次冷却系の水漏れを行う場合、1基毎 に隔離を解除することが許容される。また、蓄圧タンク出口弁の開閉確認を行う 場合は、蓄圧タンク圧力が1次冷却材圧力以下であることを条件に、1基毎に隔 離を解除することが許容される。これらの場合、運転上の制限を満足していない とはみなさない。)													
	第46条 1次冷却材漏え い率	モード3、4	・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置によって測定される漏 えい率のうち、原子炉冷却材圧力ハウジングからの漏えいでないことが確認され ていない漏えい率が0.23m ³ /h以下であること ・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置によって測定される漏 えい率のうち、原子炉冷却材圧力ハウジングからの漏えいでないことが確認され ているが1次冷却材からの漏えいでないことが確認されていない漏えい率が2.3 m ³ /h以下であること ・原子炉格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置が動作可能であること (凝縮液量測定装置の健全性を確認するための点検または洗浄により、原子炉 格納容器サンプ水位計または凝縮液量測定装置の指示値が変動する場合は除 く。)	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	第56条 原子炉格納容器 真空透かし弁	モード3、4	・原子炉格納容器真空透かし系2系統が動作可能であること(動作可能であるこ とは、真空透かし機能が確保されていることをいう。)	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	第69条 中央制御室非常 用循環系	モード3、4および使用済 燃料ピットでの照射済燃料 移動中	・中央制御室非常用循環系2系統が動作可能であること	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	第70条 安全補機室空気 浄化系	モード3、4	・安全補機室空気浄化系2系統が動作可能であること	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		RCS水位		並列 ▽ RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料挿荷 各種試験 並列 ▽ 出力上昇試験 起動試験																
		キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー																		
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	5-1	3	
その他	第71条 燃料取扱建屋空 気浄化系	モード3 使用済燃料ピットでの照射 済燃料移動中	要求内容 ・燃料取扱建屋空気浄化系2系統が動作可能であること(照射終了後の所定期間を経過した照射済燃料を取扱う場合、運転上の制限を適用しない。なお、所定期間については、原子燃料課長があらかじめ定め、原子炉主任技術者の確認を得て、所長の承認を得る。)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
重大事故等対応 設備	第84条 (表84-3-1) 1次冷却系統の フィードアンドブ リード	モード3および4(蒸気発 生器が熱除去のために使 用されている場合)	・高圧注入系の2系統が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動 (系統構成含む)できることをいう。) ・加圧器送がし弁2台による1次冷却系統の減圧系が動作可能であること	×	△															
	第84条 (表84-4-1) 炉心注水および 再循環運転	モード3, 4, 5および6	・高圧注入系および高圧再循環系それぞれ1系統以上が動作可能であること(動 作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中である ことをいう。) ・低圧注入系および低圧再循環系それぞれ1系統以上が動作可能であること(動 作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中である ことをいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (表84-4-2) 代替炉心注水 一充てんポンプ (B、自己冷却 式)による代替炉 心注水	モード3, 4, 5および6	・赤てんポンプ(B、自己冷却式)による代替炉心注水系が動作可能であること (動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中で あることをいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (表84-4-3) 代替炉心注水系 一中型ポンプ車 および加圧ポン プ車による代替 炉心注水	モード3, 4, 5および6	・中型ポンプ車および加圧ポンプ車による代替炉心注水系2系統が動作可能で あること(1系統とは、中型ポンプ車1台および加圧ポンプ車1台をいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (表84-4-4) 代替再循環運転 一格納容器スプ レイポンプ(B、 代替再循環配管 使用)による代替 再循環	モード3, 4, 5および6	・格納容器スプレイポンプ(B、代替再循環配管使用)による代替再循環系が動 作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動[系統構成含む]できること をいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (表84-4-5) 代替再循環運転 一格納容器再循 環ポンプB隔離 弁バイパス弁に よる代替再循環 運転	モード3, 4, 5および6	・格納容器再循環ポンプB隔離弁バイパス弁が開弁できること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目		保安規定条文	要求モード	RCS水位	主要工程		並列 V																			
					キャビティ満水	RCS満水	RCS降溫			燃料取出			燃料裝荷			各種試験		並列 V								
							R/V開放	R/V閉鎖	1次系弁機器点検	R/V復旧	R/V復旧	R/V復旧	起動試験	出力上昇試験												
重大事故等対応設備	第84条 (表84-4-6) 代管格納容器再循環運転(高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環装置)による格納容器再循環ユニットによる格納容器内冷却一	要求モード3、4、5および6	高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であること)をいう。	要求内容 ・高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であること)をいう。 ・軽油タンク ・ミニローリー ・格納容器再循環ユニット(AおよびB) ・可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口/出口用)		3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3						
		モード3	窒素ポンプ(加圧器透かし弁)および加圧器透かし弁用可搬型蓄電池を使用した加圧器透かし弁による1次冷却系統の減圧系が動作可能であること	要求内容 ・窒素ポンプ(加圧器透かし弁)および加圧器透かし弁用可搬型蓄電池を使用 した加圧器透かし弁による1次冷却系統の減圧系が動作可能であること																						
		モード3、4、5および6	原子炉格納容器スプレイ系(よう素除去薬品タンクを除く)およびスプレイ再循環系の1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。	要求内容 ・原子炉格納容器スプレイ系(よう素除去薬品タンクを除く)およびスプレイ再循環系の1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。																						
		モード3、4、5および6	代管格納容器スプレイポンプによる代管原子炉格納容器スプレイ系が動作可能であること	要求内容 ・代管格納容器スプレイポンプによる代管原子炉格納容器スプレイ系が動作可能であること																						
		モード3、4、5および6	原子炉格納容器内自然対流冷却モード3において試運転中の制圧を行って、高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であること)をいう。	要求内容 ・原子炉格納容器内自然対流冷却系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であること)をいう。																						
		モード3、4、5および6	中型ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であること	要求内容 ・中型ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であること																						
		モード3、4および5(1次冷却系満水)	補助給水タンクを水源としたタービン動機補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統(本系)に限り補助給水ポンプ2台で1系統とする)が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。	要求内容 ・補助給水タンクを水源としたタービン動機補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統(本系)に限り補助給水ポンプ2台で1系統とする)が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。																						
モード3および4(蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。	要求内容 ・高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。 ・タービン動機補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統(本系)に限り補助給水ポンプ2台で1系統とする)が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること)をいう。																								

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程			並列 ▽ RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料挿荷 各種試験 並列 ▽ 出力上昇試験 起動試験																		
RCS水位			1次系弁機器点検 R/V復旧																		
RCS水位			キャベティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー																		
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3			
重大事故等対応設備	第84条 (表84-9-1) 2次冷却系から の除熱(蒸気放 出)	モード3および4(蒸気発 生器が熱除去のために使 用されている場合)	主蒸気透かし弁が手動での開弁ができること(現場手動含む)	×																	
			モード3、4、5および6	・静的触媒式水素再結合装置 ・静的触媒式水素再結合装置作動温度計 測装置 ・イグナイタ ・イグナイタ作動温度計測装置 ・空冷式非常用発電装置	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			モード3、4、5および6	・格納容器水素濃度計測装置等による水素濃度監視系が動作可能であること ・可搬型代替冷却水ポンプ ・代替格納容器雰囲気ガスサンプリング圧縮装置 ・格納容器雰囲気ガスサンプリング圧縮装置 ・窒素ポンベ(格納容器ガスサンプリングラ イン)空気作動弁用) ・中型ポンプ車 ・空冷式非常用発電装置 ・軽油タンク ・ミニローリー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			モード3、4、5および6	・アニュラス空気浄化系1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ファン が手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることとをいう。) ・代替空気(窒素)系統が動作可能であること(窒素ポンベを含む)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
			モード3、4、5および6	・アニュラス水素濃度(AH)計測装置の所要数が動作可能であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
重大事故等対応設備	第84条 (表84-11-1) 水素排出	モード3、4、5および6	使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
			使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
重大事故等対応設備	第84条 (表84-12-2) 使用中の燃料ピット へのスプレイ	モード3、4、5および6	使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
			使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			使用中の燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽										並列 ▽			
RCS水位		RCS降温		R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		出力上昇試験			
キャビティ満水		RCS満水		1次系弁機器点検		R/V復旧		起動試験							
ミッドループ		RCS全プロー													
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2'外	5-1	4	5-1	4	3
重大事故等対応設備	第84条(表84-12-3) 使用済燃料ピットの使用の監視	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・使用済燃料ピット水位(AM)が2個動作可能であること(使用済燃料ピット広域水位(AM)が動作可能であれば動作不能とはみなさない) ・使用済燃料ピット温度(AM)が2個動作可能であること ・使用済燃料ピット監視カメラ(使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む)が1個動作可能であること ・使用済燃料ピット広域水位(AM)が2個動作可能であること ・可搬型使用済燃料ピットエリアモニタが2個動作可能であること ・空冷式非常用発電装置による電源系が動作可能であること	・使用済燃料ピット水位(AM)検出、伝送ライン ・使用済燃料ピット温度(AM)検出、伝送ライン ・使用済燃料ピット監視カメラ(使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む) ・使用済燃料ピット広域水位(AM)検出、伝送ライン ・可搬型使用済燃料ピットエリアモニタ ・空冷式非常用発電装置 ・重油タンク ・ミニローリー											
	第84条(表84-13-1) 大気への拡散抑制、航空機燃料火災への消火	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・大型ポンプ車(泡混合機能付)、または大型ポンプ車および泡混合器ならびに大型放水砲による放水系1系統が動作可能であること(1系統とは、大型ポンプ車(泡混合機能付)1台、または大型ポンプ車1台および泡混合器1台ならびに大型放水砲1台をいう。)												
	第84条(表84-13-2) 海洋への拡散抑制	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・所要数で使用可能であること												
	第84条(表84-14-1) 補助給水タンクへの補給	モード3、4、5および6	・中型ポンプ車による補助給水タンクへの補給系が動作可能であること												
	第84条(表84-14-2) 燃料取替用水タンク	モード3、4、5および6(キャビティ低水位)	・燃料取替用水タンク水量(有効水量)が1,700m ³ 以上であること(原子炉キャビティ水張り、水抜き期間においては、第84条に定める水源および炉心注水手段等が確保されていることを条件に、運転上の制限を満足しないとはみなさない。原子炉キャビティ水張り期間とは、原子炉キャビティ水張り作業開始から水張り完了までの期間をいう。また、原子炉キャビティ水抜き期間とは、原子炉キャビティ水抜き作業開始から燃料取替用水タンク水位を回復するまでの期間をいう。)												
	第84条(表84-14-3) 補助給水タンク	モード3、4、5および6	・補助給水タンク水量(有効水量)が610m ³ 以上であること												
	第84条(表84-15-1) 空冷式非常用発電装置からの発電	モード3、4、5および6	・空冷式非常用発電装置による電源系が動作可能であること												
	第84条(表84-15-2) 300kVA電源車からの給電	モード3、4、5、6以外で 使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・空冷式非常用発電装置による電源系が動作可能であること ・300kVA電源車による電源系2系統が動作可能であること(1系統とは、300kVA電源車1台および300kVA電源車用変圧器1台をいう。)												

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		RCS水位		RCS降溫		R/V開放		燃料取出		燃料挿荷		各種試験		並列									
				1次系弁機器点検 R/V復旧		1次系弁機器点検 R/V復旧		1次系弁機器点検 R/V復旧		出力上昇試験		起動試験		出力上昇試験									
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	5-1	4	3			
重大事故等対応設備	第84条 (表84-15-3) 蓄電池(非常用)および蓄電池(重事故等対応用)からの給電	モード3, 4, 5, 6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池(非常用)からの電源系1系統以上が動作可能であること 蓄電池(重事故等対応用)からの電源系1系統以上が動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 蓄電池(非常用) 蓄電池(重事故等対応用) 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
第84条 (表84-15-4) 可換型直流電源装置(75kVA電源車および可換型整流器)からの給電	モード3, 4, 5, 6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 可換型直流電源装置(75kVA電源車および可換型整流器)からの電源系2系統が動作可能であること(1系統とは、75kVA電源車1台および可換型整流器1個をいう。) 	<ul style="list-style-type: none"> 75kVA電源車 可換型整流器 軽油タンク ミニローリー 	<ul style="list-style-type: none"> 75kVA電源車 可換型整流器 軽油タンク ミニローリー 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
第84条 (表84-15-5) 代替所内電気設備(代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備、代替電機設備)からの給電	モード3, 4, 5, 6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 代替所内電気設備が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 代替電機設備受電盤 代替動力変圧器 空冷式非常用発電装置 重油タンク ミニローリー 	<ul style="list-style-type: none"> 代替電機設備受電盤 代替動力変圧器 空冷式非常用発電装置 重油タンク ミニローリー 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
第84条 (表84-15-6) 重油タンク、軽油タンク、ミニローリーによる燃料補給設備	モード3, 4, 5, 6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<ul style="list-style-type: none"> 重油タンク、軽油タンクおよびミニローリーによる燃料補給系が使用可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 重油タンク 軽油タンク ミニローリー 	<ul style="list-style-type: none"> 重油タンク 軽油タンク ミニローリー 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード3, 4, 5および(1)原子炉容器内の温度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器満たし率検査時の計器保護のため隔離している場合は、運転上の制限を満足しないとはみなさない。) ・1次冷却材高温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること ・1次冷却材低温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること ・炉心出口温度が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。)	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 炉心出口温度検出、伝送ライン 	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 炉心出口温度検出、伝送ライン 	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 炉心出口温度検出、伝送ライン 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード3, 4, 5および(2)原子炉容器内の圧力(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器満たし率検査時の計器保護のため隔離している場合は、運転上の制限を満足しないとはみなさない。) ・加圧器圧力が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・1次冷却材高温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材圧力検出、伝送ライン 加圧器圧力検出、伝送ライン 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材圧力検出、伝送ライン 加圧器圧力検出、伝送ライン 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 	<ul style="list-style-type: none"> 1次冷却材圧力検出、伝送ライン 加圧器圧力検出、伝送ライン 1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン 1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文 第84条 (表84-16-1) 計装設備	RCS水位	主要工程										並列 ▽							
			要求モード モード3, 4, 5および06	キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	燃料棒取出 R/V開放	燃料棒荷 R/V復旧	各種試験	出力上昇試験												
重大事故等対応設備			<p>要求内容</p> <p>(3) 原子炉格納容器内の水位(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加圧器水位が1チャンネル動作可能であること ・原子炉格納容器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材圧力が1チャンネル高温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・R/Vフランジ面下水位(RCS/スルスタ水位)が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) <p>(4) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること ・格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること ・充てんライン流量が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・蓄圧タンク圧力が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・原子炉格納容器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低温側(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) <p>(5) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること ・燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器再循環ポンプ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) <p>(6) 原子炉格納容器内の温度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器内温度が1チャンネル動作可能であること ・格納容器内圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード'外	6-2	6-1	4	5-1	4	5-1	4	3	<p>関連設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加圧器水位検出, 伝送ライン ・原子炉格納容器水位検出, 伝送ライン ・1次冷却材高温側温度(広域)検出, 伝送ライン ・R/Vフランジ面下水位計 	並列 ▽
			<p>要求内容</p> <p>(4) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・余熱除去ループ流量検出, 伝送ライン ・格納容器スプレイレインB積算流量検出, 伝送ライン ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)検出, 伝送ライン ・充てんライン流量検出, 伝送ライン ・蓄圧タンク圧力検出, 伝送ライン ・燃料取替用水タンク水位検出, 伝送ライン ・原子炉格納容器水位検出, 伝送ライン ・格納容器再循環ポンプ水位(広域)検出, 伝送ライン ・余熱除去ループB流量検出, 伝送ライン ・補助給水タンク水位検出, 伝送ライン ・1次冷却材圧力検出, 伝送ライン ・1次冷却材低温側(広域)検出, 伝送ライン <p>(5) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器スプレイレインB積算流量検出, 伝送ライン ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)検出, 伝送ライン ・高圧注入ライン流量検出, 伝送ライン ・余熱除去ループ流量検出, 伝送ライン ・燃料取替用水タンク水位検出, 伝送ライン ・格納容器再循環ポンプ水位(広域)検出, 伝送ライン ・補助給水タンク水位検出, 伝送ライン <p>(6) 原子炉格納容器内の温度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足してはみない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器内温度検出, 伝送ライン ・格納容器内圧力(広域)検出, 伝送ライン ・格納容器内圧力(AM)検出, 伝送ライン 	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モード'外	6-2	6-1	4	5-1	4	5-1	4	3	<p>関連設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧注入ライン流量検出, 伝送ライン ・余熱除去ループ流量検出, 伝送ライン ・格納容器スプレイレインB積算流量検出, 伝送ライン ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)検出, 伝送ライン ・充てんライン流量検出, 伝送ライン ・蓄圧タンク圧力検出, 伝送ライン ・燃料取替用水タンク水位検出, 伝送ライン ・原子炉格納容器水位検出, 伝送ライン ・格納容器再循環ポンプ水位(広域)検出, 伝送ライン ・余熱除去ループB流量検出, 伝送ライン ・補助給水タンク水位検出, 伝送ライン ・1次冷却材圧力検出, 伝送ライン ・1次冷却材低温側(広域)検出, 伝送ライン 	並列 ▽

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文 第84条 (表84-16-1) 計装設備	要求モード モード3, 4, 5および06	RCS水位												
			主要工程												
			キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー			RCS放温 R/V開放			燃料取出 1次系弁機器点検 R/V復旧			燃料棒荷 各種試験			並列 出力上昇試験 起動試験
項目	保安規定条文	要求モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2'外	6-2	5-1	4	5-1	4	3
重大事故等対処設備	第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード3, 4, 5および06	<p>(7) 原子炉格納容器内の圧力(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内圧力(広域)検出、伝送ライン格納容器内圧力(AM)検出、伝送ライン格納容器内温度検出、伝送ライン)を満足してはみない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること 格納容器内温度が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) <p>(8) 原子炉格納容器内の水位(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内水位(狭域)検出、伝送ライン格納容器内水位(狭域)検出、伝送ライン)を満足してはみない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器再循環サブ水位(狭域)が1チャンネル動作可能であること 原子炉下部キャビティ水位が1チャンネル動作可能であること 格納容器水位が1チャンネル動作可能であること 燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)検出、伝送ライン <p>(9) 原子炉格納容器内の水素濃度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内水素濃度(AM)検出、伝送ライン)を満足してはみない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器水素濃度が1チャンネル動作可能であること 予備的格納容器水素濃度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) 静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置 イグナイタ作動温度計測装置 格納容器内圧力(広域)検出、伝送ライン <p>(10) アニュラス船の水素濃度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内圧力(広域)検出、伝送ライン)を満足してはみない。</p> <ul style="list-style-type: none"> アニュラス水素濃度(AM)が1チャンネル動作可能であること 予備のアニュラス水素濃度(AM)計測装置 <p>(11) 原子炉格納容器内の放射線量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内放射線量(AM)検出、伝送ライン)を満足してはみない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器高レンジエリアモニタ(高レンジ)検出、伝送ライン 格納容器高レンジエリアモニタ(低レンジ)検出、伝送ライン 格納容器入口エリアモニタ検出、伝送ライン 炉内核計装区域エリアモニタ検出、伝送ライン 格納容器じんあいモニタ検出、伝送ライン 格納容器ガスモニタ検出、伝送ライン 												

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

RCS水位		並列 V 各種試験 燃料棒荷 燃料取出 R/V開放 R/V復旧 1次系弁機器点検 R/V復旧 出力上昇試験 起動試験															
項目	保安規定条文 第84条 (表84-16-1) 計装設備	要求モード モード3, 4, 5およびUG	関連設備														
重大事故等対応設備			<p>開運設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線源領域中性子束検出, 伝送ライン ・線源領域中性子束起動率検出, 伝送ライン ・ほう散タンク水位 ・中間領域中性子束 														
			3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	4	5-1	4	3
			<p>主要工程</p> <p>キャベティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー</p> <p>要求内容</p> <p>(12)未臨界の維持または監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線源領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・ほう散タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・中間領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) <p>(13)最終ヒートシフティングの履歴(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器内圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること ・原子炉補機冷却水サージタンク水位が1チャンネル動作可能であること ・格納容器再循環ユニットA, B冷却水流量が1チャンネル動作可能であること ・主蒸気ライン圧力が1チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器取水水位が1チャンネル動作可能であること ・蒸気発生器広域水位が1チャンネル動作可能であること ・補助給水ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・主蒸気ライン流量が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・原子炉補機冷却水サージタンク広域圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器再循環ユニットA, B冷却水流量が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器内温度が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材高溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材高溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・加圧器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) <p>(14)格納容器バイパスの監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蒸気発生器取水水位が1チャンネル動作可能であること ・主蒸気ライン圧力が1チャンネル動作可能であること ・1次冷却材圧力が1チャンネル動作可能であること ・補助建屋排気筒ガスモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・補助建屋サンプタンク水位が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない。) ・余熱除去ポンプ出口圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助給水ライン流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器再循環サンプ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材高溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低溫側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・加圧器水位検出, 伝送ライン 														
			<p>開運設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・格納容器内圧力(広域)検出, 伝送ライン ・原子炉補機冷却水サージタンク水位検出, 伝送ライン ・原子炉補機冷却水サージタンク広域圧力検出, 伝送ライン ・格納容器再循環ユニットA, B冷却水流量検出, 伝送ライン ・格納容器再循環ユニットA, B冷却水流量検出, 伝送ライン ・主蒸気ライン圧力検出, 伝送ライン ・蒸気発生器取水水位検出, 伝送ライン ・蒸気発生器広域水位検出, 伝送ライン ・補助給水ライン流量検出, 伝送ライン ・主蒸気ライン流量検出, 伝送ライン ・格納容器内圧力(AM)検出, 伝送ライン ・格納容器内温度検出, 伝送ライン ・原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン圧力検出, 伝送ライン ・1次冷却材低溫側温度(広域)検出, 伝送ライン ・1次冷却材高溫側温度(広域)検出, 伝送ライン <p>蒸気発生器取水水位検出, 伝送ライン</p> <p>主蒸気ライン圧力検出, 伝送ライン</p> <p>1次冷却材圧力検出, 伝送ライン</p> <p>補助建屋排気筒ガスモニタ検出, 伝送ライン</p> <p>補助建屋サンプタンク水位検出, 伝送ライン</p> <p>余熱除去ポンプ出口圧力検出, 伝送ライン</p> <p>蒸気発生器広域水位検出, 伝送ライン</p> <p>補助給水ライン流量検出, 伝送ライン</p> <p>格納容器再循環サンプ水位(広域)検出, 伝送ライン</p> <p>1次冷却材高溫側温度(広域)検出, 伝送ライン</p> <p>1次冷却材低溫側温度(広域)検出, 伝送ライン</p> <p>加圧器水位検出, 伝送ライン</p>														

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽ RCS放温												燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列 ▽															
RCS水位		RCS放温												R/V開放			1次系弁機器点検			R/V復旧			起動試験			出力上昇試験												
項目	保安規定条文	要求モード	RCS全プロセス												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料挿荷			各種試験			並列					
重大事故等対応設備	第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード3, 4, 5および6	<p>要求内容</p> <p>(15)水源の確保(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること 補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること 格納容器再循環サンプ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 補助給水ライン流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 出力領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 中間領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 線源領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)(P-6以上において、線源領域中性子束は電離切となるが運転上の制限を満足していないとはみなさない) 												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料挿荷			各種試験			並列					
		モード3および4	<p>(1)格納容器バイパスの監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 復水器排気ガスモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備あり、運転上の制限は適用しない) 蒸気発生器プロローダウン水モニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備あり、運転上の制限は適用しない) 高感度型主蒸気管モニタが1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 蒸気発生器換熱水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 主蒸気ライン圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列		
		モード5および6	<p>(1)原子炉容器内の水位(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)</p> <ul style="list-style-type: none"> R/Vフランジ面下水位(RCS/スルセンター水位)(多様性拡張設備あり、運転上の制限は適用しない) 1次冷却材高温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 1次冷却材低温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列		
	第84条 (表84-16-2) 可搬型計測器	モード3, 4, 5および6	<p>可搬型計測器が35台動作可能であること</p>												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列		
	第84条 (表84-16-3) 記録設備	モード3, 4, 5および6	<p>可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口/出口用)が1式動作可能であること</p> <ul style="list-style-type: none"> SPDS表示端末が1台動作可能であること 安全パラメータ表示システムが1系列動作可能であること 												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列		
	第84条 (表84-17-1) 中央制御室居住性の確保および汚染の持ち込み防止	モード3, 4, 5, 6および	<p>中央制御室非常用循環系1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ファンが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央制御室居住性の確保および汚染の持ち込み防止 												キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			関連設備			燃料取出			燃料挿荷			各種試験			並列		

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 ▽ RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料挿荷 各種試験 並列 ▽ 出力上昇試験 起動試験														
RCS水位		1次系弁機器点検 R/V復旧														
項目	保安規定条文	要求モード	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3
重大事故等対応設備	第84条 (表84-18-1) 監視測定設備	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>関連設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 可搬型代替モニタ 可搬型モニタ 可搬型ダストサンブラ GM汚染サベイメータ NaIシンチレーションサベイメータ ZnSシンチレーションサベイメータ 電離箱サベイメータ 小型船舶 													
		モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>可搬型代替モニタ</p> <ul style="list-style-type: none"> 可搬型モニタ 可搬型ダストサンブラ GM汚染サベイメータ NaIシンチレーションサベイメータ ZnSシンチレーションサベイメータ 電離箱サベイメータ 小型船舶 													
第84条 (表84-19-1) 緊急時対策所代替文流電源からの給電	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>緊急時対策所用発電機</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用発電機 軽油タンク ミニローリー 														
		モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>緊急時対策所用発電機</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所用発電機 軽油タンク ミニローリー 													
第84条 (表84-19-2) 緊急時対策所居住性の確保	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>緊急時対策所空気浄化ファン</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所空気浄化ファン 緊急時対策所空気浄化フィルタユニット 緊急時対策所加圧装置(空気ポンペ) 酸業濃度計 二酸化炭素濃度計 緊急時対策所エリアモニタ 可搬型代替モニタ 加圧判断に使用する可搬型モニタ 可搬型気象観測設備のうち風向風速計 														
		モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>緊急時対策所空気浄化ファン</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時対策所空気浄化ファン 緊急時対策所空気浄化フィルタユニット 緊急時対策所加圧装置(空気ポンペ) 酸業濃度計 二酸化炭素濃度計 緊急時対策所エリアモニタ 可搬型代替モニタ 加圧判断に使用する可搬型モニタ 可搬型気象観測設備のうち風向風速計 													
第84条 (表84-20-1) 通信連絡を行うために必要な設備	モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>衛星電話設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛星電話設備 無線通信設備 緊急時用携帯型通話設備 SPDS表示端末 安全パラメータ表示システム テレビ会議システム IP-電話 IP-ファックス 														
		モード3、4、5、6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	<p>衛星電話設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛星電話設備 無線通信設備 緊急時用携帯型通話設備 SPDS表示端末 安全パラメータ表示システム テレビ会議システム IP-電話 IP-ファックス 													

伊方発電所第3号機 第15回 施設定期検査時の安全管理の計画

主要工程		解列 V RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料棒荷 各種試験 並列 V 出力上昇試験 起動試験																				
RCS水位		キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー																				
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	5-1	4	5-1	4	3	
重大事故等対応設備	第84条(表84-21-1) 中型ポンプ車	モード3, 4, 5および6	・中型ポンプ車が6台動作可能であること ・要求内容 ・中型ポンプ車が2台動作可能であること	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条(表84-22-1) アクセサリーの確保	モード3, 4, 5および6以外で使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	・中型ポンプ車が2台動作可能であること ・ホイルローダが2台動作可能であること								X											
	第84条(表84-22-2) インターフェイスシステムLOCA時の1次冷却材の漏洩防止	モード3	・ISLOCA床トレン配置が使用可能であること(余熱除去冷却器室目皿～余熱除去ポンプ室漏えい検知ピット、格納容器スプレッド冷却器室目皿および安全補償配管室(EL 3.3m)目皿～格納容器スプレッド冷却器室目皿までのトレン配置) ・余熱除去冷却器室目皿 ・格納容器スプレッド冷却器室目皿 ・安全補償配管室目皿	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
定期專業者検査以外の安全上重要な保守点検活動				該当なし																		

本計画は安全確保の方法の基本方針を示すものであり、作業工程等の変更により計画の変更が生じる可能性があるが、仮に変更が生じた場合においても、保安規定の遵守を徹底し安全確保に努めるものとする。